

空

山
石
海

大

大樹や
もし葉が
天国に届きたいなら
根は地獄にしっかりと根を張
るべきだ

雨

雨ちゃんが
俺を困らせるなら
君を娶り

は

昔々

ある少年がいた

生まれたときから翼を持って
いたが

その翼は弱く

人間の持つものとは異なった

しかし彼は空を飛ぶ鳥を見て
自分も空を飛びたいと願った
世界の姿を一度見てみたいと
思った

翼はまだ弱く
少年を飛ばすことはできな
かった
しかし
彼は不屈の精神を持ち
夢を諦めなかった

そこで彼は一計を案じた
遠くの国の首都へと旅をし
一つの砂袋を買ってきた

その砂袋は
西域の大寺院で使われたもの
で
魔王を封じ込める力があると

伝えられていた
砂袋は使用するにつれて大き
く
重くなっていくのだ

彼は
ランニングをしている人々を
見て
よく背中にサンドバッグを背
負っていることに気づきまし
た
しかし、そのサンドバッグは
通常あまり大きくなく
彼らは主に足の力を鍛えるた
めに使用していることになり

ます

そこで彼は考えました
もし彼が自分の翼の力を鍛え
たいのであれば
そんな普通のサンドバッグで
は目標を達成することはでき
ないでしょう
それは軽すぎるからです
そして、彼自身の力が増すに
つれて
サンドバッグの重さが変わら
なければ
強くなることはできません

彼は自分の翼を飛ぶほど強く
するために
魔王の力を封じたサンドバッ
グを背負うことにしました
彼は日夜を問わず
翼を叩き続ける訓練をしまし
た
彼の力が倍増すると
そのサンドバッグの重さも同
様に倍増します
彼は魔王の力を借りて
修行を続けました

彼の翼はますます大きくなり
ある日彼は翼を広げてみると

それは屋根よりも高く
庭よりも広かった
そして彼は試してみることを
決意し
自分が飛べるかどうかを見る
ために

彼は広大な平原にやってきて
ここで試験飛行を行う
彼は翼を羽ばたかせ
全身の力を尽くして飛ぼうと
した
たとえ一ミリでも
しかし彼は飛ぶことができな
かった

彼は何度も何度も試みたが
それでも彼は飛べなかった
そして彼はほぼ絶望してし
まった

その時、
一人の女の子が彼のそばを通
りかかりました
女の子は言いました
「わあ、あんたの翼、ほんま
に綺麗やなあ
こんな綺麗な翼、うち、今ま
で見たことあらへんわ
しかも、人間の身体に生えて
るんやね」

そして女の子はまた言いました

「でも、変やんな

飛ぼうとしてるのに、なんで
そんな大きな砂袋を背負って
るん？」

その時、少年は気づきました
実は彼は長年、砂袋を背負って
トレーニングしてきたこと
に

飛ぶ時に本当に必要なこと、
それは自分が砂袋を背負って
いることを忘れていたのです

女の子はいたずらっぽく言い
ました

「見てみいや

うちが気づかせてあげへん
かったら、

いつになったら飛べるように
なるんや？

あはは

ほんで、どうやってうちにお
礼言うつもりなん？」

少年はこんなに美しくて優し
い女の子を見たことがありま
せんでした

彼は顔を真っ赤にして、
恥ずかしがって全く口がきけ
ませんでした

女の子はまた言いました
「ほな、約束してな
試しに飛ぶ時、うちを抱いて
飛んでみて
どうや？」
「空からこの世界を見る感
触、私も知りたいの」
少年は答えました
「それは難しくないけど
でも、これが私の初めての試
飛なんです

十分な自信ありませんし
それはかなり危険かもしれないです
本当にいいのですか？」

すると女の子は笑顔で言いました
「お前が飛ぶんなら、うちも
ついていくで！」

そして女の子の助けを借りて
少年は砂袋を取り外しました
そして女の子を抱いて
最初はゆっくりと
徐々に加速して

彼は自分の翼を羽ばたかせました

驚いたことに、あっという間に

彼らは雲の中へと飛んでいきました

雲の中にはなんと宮殿があり、

そこにはさまざまな美しい花が咲いていました

こんな光景、二人とも経験したことはありませんでした

二人は白いゴムの花を見つめながら

その香りをかぎました
この香りは地上では感じたこ
とがないほど、
とても淡くて魅力的でした
そして二人は地面に座って一
緒に泣きました

進んで行く
宮殿の中
香積佛が法を説いている
各路の菩薩、阿羅漢が両側に
立っている
ただ香積佛が花を指さす
白樺の花びらがまるで大雨の
ように

空から降り注ぎ
雲中の地面に落ちる
地面は花びらで海のように
なり
雲と花が区別できない

その時
場にいる者たちは薄い香りだ
けを感じる
ただ一輪の白樺の花との香り
に違いはない

文殊菩薩が仏に問う
こんなに多くの花があるのに
香りはなぜ濃くならないので

すか？

ただ香積如来が獅子座の宝座
に座っている

無上の荘嚴、無比の威光を有
して

全身から金色の光を放ち

花海を照らす

雲が一瞬にして金色の海に変
わる

陸地に住む人々が見上げると
金色の空しか見えず

太陽の位置を見つけられない
神州の大地に金色の霧が立ち
込め

その霧が及ぶ所では
花が一斉に咲き誇る
しおれた葉が再び緑を取り戻
し
すべての植物が金色の霧でざ
わめき
リズムを形成する
三十二種の旋律が生まれる
一時
世界のすべての楽器が
自然の驚異的な交響曲を聴く
ため
静寂を保つ
すべての人間、動物、すべての
の生命が

一緒に礼拝する
この壮大な光景をたたえる

香積佛のそばには、神獣が伏
しています

その法名は香昂
香昂は全身が雪のように白い
毛で覆われており
近くで見るとその毛の一本一
本から銀白色の光が放たれて
います

それは微かに見え隠れし、あ
る時は存在し、ある時は無い
かのようです

彼は無限の清浄を備え

最上の莊嚴を持ち
無量の智慧を有しています
彼の光を見た菩薩や阿羅漢は
即座に清浄な眼を修得し
あらゆるものを観察し
魔障を破り真実の姿を見ることができるとされます
それが清浄眼と呼ばれています

香積佛は答えます
「これらの花は皆
清浄で染みのない花です
花卉から花芯まで
一切の貪欲を持ちません

そのため
彼らは自身の香りを抑え
他の花にその香りを譲っています」

この時
大自在菩薩が一步前に出て
手を合わせ
仏に問います
「それならば
なぜここでただ一輪の花のよ
うな
淡い香りが感じられるのです
か？」

その時
花海の中央で一輪の花が軽く
揺れましたが
他の花は完全に静止していま
す
皆が視線を向けると
そこには大きな赤い刺桐の花
がありました
それを確かめるために
皆が交互に近づき
香りを嗅いでいきました
それが香りを発しているのは
この花であることを確認した
後
彼女は空中に浮かび上がり

誰もが見ることができるよう
にしました
そして
彼女は次第に増え続ける花の
香りを放出し始めました
すぐに
ひやくにじゅう人の天女たち
がこの香りを嗅ぎ
魅力的な微笑みを浮かべまし
た
場にいたごせん人以上の阿羅
漢たちは
この香りを嗅ぐと即座に
永遠に後戻りしない菩提心を
成就しました

この時
香積佛は皆に語りかけます
「実は
すべての花が花の香りを断ち
ただ一輪の花だけが香りを
放っています
彼女は花の香りを断っただけ
でなく
戒律そのものを断ったのです
そのため
彼女の香りは無欲であり
大きくも小さくも
濃厚でも薄くも
完全に自然のままです

この香りは香りであり
無香であり
般若であり
禅定であり
大きな清浄であり
大いなる自在であり
最上の正等正覚であるので
す」

大殿の遠くに座っている少年
と少女は
仏の教えを聞いています
その時
少年が少女に尋ねます
「私たちはまだ世界を空中か

ら見ていませんが
今見に行くべきですか？」

しかし、
少女は少年の手を引き
言います
「ここはほんまにきれいな場
所やな。
俺たちは今後ここで生活する
ことにしようやねん。
過去の夢を忘れて、
二度と世界を見ることはせ
ん。

どう思う？」

少年は黙っています
二人は地面に座って泣きました
た
それ以降
彼らが地面に座れば雨が降り
寒いと感じると太陽が現れる
ようになりました
二人は二度と世界を見ようと
せず
翼や砂袋のことも忘れてしま
いました
彼らはその後
仙人のような生活を送りました
た

虹

雨ちゃんが
もう困らせないで
娶りました

が

ブラックホールが見えないの
は
君がその中にいるから

ホワイトホールが見えないの
は
それがブラックホールの外に
あるから

出

真実を見ることができない
なぜなら
見た瞬間に
それが変わるから

真実を聞くことができない
なぜなら
聞いた瞬間に
それが変わるから

真実を考えることができない
なぜなら

考えた瞬間に
それが変わるから

る

あなた
目で事実を見ようとするのは
間違っています
それは違うのよ、
なぜなら、見ているものは、
ただ、
見た後の事実

あなた
頭で事実を判断ようとするの
は間違っています
それは違うのよ、

なぜなら、
判断したものは、
ただ、
判断する前の事実

至

働きまくって、働きたくなく
なるまで
休みまくって、休みたくなく
なるまで

食べへんようになるまで食べ
るで
食べるまで食べへんで

死ぬまで生きまくるで

降

数年前、
君の人生を逃した
しかし今、
君は知っておくべき
僕は存在しない形であなたの
人生に関わっていました

り

もし、すべての物事に対して無関心でいられる方法があるとしたら、その方法は「無関心」自体に対しても無関心である必要があります。つまり、「無関心を許す」無関心、これを「大無関心の法」または「大忍」と呼びます。

それに対して、どんな状況でも「動心」を許さない方法は「小無関心の法」または「小

忍」と呼ばれます。

一つの事物を例にとると、第一段階では、その対象に対して動心しかできません。第二段階では、その対象に対して無関心でいられるようになります。第三段階では、その対象に対して無関心でいられるだけでなく、「無関心」自体にも無関心でいられるようになります。

ここまで来れば、一つの事物に対して大無関心が完成しま

した。そして、この方法を世の中のすべての事物に広げることで、業障を断ち切り、我慢できない事物はなくなります。これを「大無関心の法」または「大忍」と呼ぶことができます。

もし誰かに「空無」をどう表現するか尋ねた場合、彼は「何もない」と答えるかもしれません。あるいは、白い紙を見せて「これが空無だ」と言うかもしれません。しかし、彼は間違っています。なぜな

ら、「何もない」という状態があるとすれば、その状態自体が存在してしまい、真に「何もない」わけではありません。また、白い紙も白色が存在するため、真に色がないわけではありません。

これは、画家に「透明」をどう描くか尋ねるのと似ています。画家は困ってしまうでしょう。なぜなら、透明は描くことも描かないこともできないからです。透明は完全な空無であり、色がないだけで

なく、「色が無い」（白色）という概念すら存在しません。

清水の色は何ですか？恐らくこう答えるしかありません：あなたが見た色がそれです。この性質を「透明」と呼びます。したがって、仏の性質もまた透明であるといえます。仏の存在を証明したいなら、まずは「透明の存在を証明する」ことから始めてみましょう。

第一の方法：純白の浴槽に清

水を満たし、その後一滴の墨を落とすと、水の白色が徐々に黒色に変わるのが見えます。この時、水そのものが透明であることがわかります。

第二の方法：白い壁の前で、黒い布で目を覆い、その後その布を突然取り除くと、白い壁が見えます。この時、空気が透明であることがわかります。

「無から有を生じる」「有から

無を生じる」というのは、透明の存在を証明する二つの方法です。

この話題についてさらに質問をすると、「完全に何もしていない状態」をどのように表現するかという問題です。

もし誰かに「何をしているの？」と尋ね、「何もしていない」と答えた場合、実際には「何もしていない」という行為をしているわけです。このため、「完全に何もしてい

ない状態」は通常の方法では表現できません。なぜなら、たとえ何もしていなくても、「何もしていない」という状態を維持していること自体が行為だからです。

私たちは、物事が見えること、音が聞こえることを「世界」そのものと考え、「自分」がその「世界」の中に生きていると考えます。したがって、無音を聞くと「何も聞こえない」と無意識に考えてしまいますが、これは完全に逆

転しています。なぜ逆転しているかということ、見えることや聞こえることのすべて（いわゆる「世界」）を「自分」以前の存在と考えているからです。

だけど唯物主義では、「世界」や「宇宙」の定義は、観察者よりも先に存在し、「観察者自身」を含むすべてです。これが唯物主義の核心思想です：唯物主義では、世界の存在が観察者と無関係であると仮定しています。（実際には

関係していますが)

「宇宙」が観測前に存在すると仮定するのが唯物主義の本質であり、理論の重大な欠陥です。この欠陥により、唯物主義は基本物理法則を本質的に説明できず、単に「公理」として設定するしかありません。たとえば、光速がなぜ一定であるかを説明することができません。観測の参照系が何であれ。しかし、唯物主義を超えれば、これは非常に簡単です：なぜなら、この世界

はもともと「測定によって得られたもの」であり、測定範囲内に存在するものしかありません。

唯心主義は、私たちが世界よりも先に存在すると考え、「我思故我在」と主張します。もしそうなら、世界が存在する前に「私」の存在を定義するのは誰でしょう？それは自分自身しかありません。では、自分自身の限界をどう定義できるのでしょうか？外界がないとすると、限界は大きくも

小さくもなり得ます。「私」は存在しなくなるでしょう。なぜなら、自分の限界を定義できないからです。

結局、「見るか見ないか」と「存在するかしないか」を結びつけることは、唯物主義や唯心主義の設定に限られます。唯物主義の自然科学体系では、万物が観察者よりも先に存在し、「存在するかしないか」が先にあり、「見るか見ないか」が後にあります。もし「存在しない」なら、自然には「見

ること」が不可能です。唯物主義は、世界が私たちよりも先に存在すると考えます。月の例でこれを批判しましょう。もし誰かが月が存在すると主張し、事前に月の存在を観察していなかった場合、それは可能でしょうか？もしこれが成り立つなら、誰もが「月」を言うことができ、これは「観察者のいない」宇宙に存在することになります。

「A」がある場合

「未-A」が表示されます

そして、「A」を観察している
「B」がなければなりません

「未-B」表示されます

そして、「B」を観察している
「C」を表示されます

「C」は「A」である場合
次いで「A」および「B」は
互いに観察しています

「B」は「未-A」に属している
必要があります

「A」は「未-B」に属している
必要があります

要約すれば

「A」がない場合、

そして、何の「未 -A」はありません

そして、何の「B」はありません

そして、何の「未 -B」はありません

だから、打ち上げ：

「A」が存在する場合は、「B」があります

「A」が存在しない場合、「B」はありません

だから、唯物主義の枠を超えると、存在は絶対的ではなく、特定の観察者に対して相対的なものとなります。たとえば、「私はテーブルを見ている」と言った場合、このテーブルは「私」に対して「存在する」ものであり、他の観察者に対して「存在する」と保証するものではありません。本質的には、テーブルを見ているとき、テーブルがあなたの観察前に存在すると考えるのは不正確です。「存在する」という概念を使うとすれば、

「私がテーブルを見ている」
と言うしかありません。

「存在」が相対的になると、
「すべての物事が存在しない」という可能性が生じます。私たちは一つの世界を見ていますが、この世界は観察者に対してのみ存在します。したがって、本質的には、私たちも世界も存在しないことがあります。

「すべての物事が存在しない」というのは文字通り理解

すると誤りです。観察によって得られた「存在」を「色」と呼ぶなら、本当の完全な空無を「空」と呼ぶことになります。観察されたものはすべて真空から生じているのです。一方で、「空」は感知することができません。なぜなら、「色」を観察しない限り、「空」を感知することはできないからです。これが「色即是空、空即是色」の解釈です。

「色」と「透明」を使ってこの文を解釈してみましょう。

「色」を「色」と呼び、「透明」を「空」と呼ぶと、理解しやすくなるかもしれませんが。まず質問です：透明をどのように感知するのでしょうか？透明を直接見ることは不可能であり、見えるものは必ず色がついています。これが「空即是色」です。逆に言えば、見える色はどれも透明から生じているのです。これが「色即是空」です。

電子の二重スリット実験では、電子が私たちの観察行為

を感知しているように見えます。「人が観察する」場合と「人が観察しない」場合で干渉縞が異なることが観察されます。これは唯物主義の自然科学では理解できません。唯物主義は「電子」が元々存在していると仮定していますが、この仮定自体が誤りです。観察がなければ「電子が発射された」と知ることは不可能だからです。観察が必要であるからこそ「電子」は「存在」し、それが「人が観察する」場合と「人が観察しない」場

合で干渉縞が異なる理由を自然に説明します。これをこう理解できます：「人が観察しない」場合の干渉縞は「紙板の観察」の結果であり、「人が観察する」場合の干渉縞は「人の観察」と「紙板の観察」の重ね合わせの結果です。もし「誰も観察しない」場合に「電子」が存在する理由をどう考えるべきかという、唯物主義的世界観では量子物理学の「不確定性」を提起しますが、実際には「量子」は「観察後」に初めて「存在」し、

「観察前」の状態は本質的に「波」であり、天然の「不確定性」を持っています。しかし、唯物主義では「波」を実在する「存在」として扱い、また「波粒二重性」を認識しています。これが唯物主義における「観察後」の「不確定性」を人工的に設定していることを意味します。

観察者と世界は互いに存在を証明し合います。もしお互いに分離すると、どちらも存在しません。これは、観察者と

世界の本源が同じであり、真空から生じているからです。この真空は全くの空無であり、絶対に何も存在しません。この空無を悟ることが世界の真実を見ることになります。全くの空無、絶対に何もない状態では「空無」自体も存在しません。したがって、全くの空無は表現することができません。表現があれば、それは全くの空無ではないからです。ですので、これは証悟するものであって証明することはできません。

白色が透明でないように、白色も自分が透明であることを忘れることがあります。それは透明の中で生じます。透明をどのように見つけるかは、どんな方法でも見ることはできません。なぜなら、見ることができるものはすべて色がついているからです。しかし、どんな方法でも透明を見ることができるのです。なぜなら、見える色と目の間には必ず透明が存在するからです。もしそうでなければ、見

ている色は別の色になるでしょう。目と別の色の物体の間にも必ず透明があります。もしそうでないなら、同様のプロセスを繰り返して、透明が証明されるまで続ける必要があります。

や

非真

非非真

真や

非善

非非善

善や

非美

非非美

美や

朝

朝、香香を散歩させた
彼女とたくさん遊んで、とても遠くまで歩いた
「今、どうやって家に帰るの？道案内して」と彼女に尋ねた
すると、香香はじっと立って動かない
どれだけ動いても、彼女は全く動かなかった
それで、私は香香を抱っこして、一緒に歩きながら彼女に

言った

「君は本当にすごいね

家に帰る道を見つけたんだね

お父さんに抱っこさせる方法

を考えれば

お父さんが歩く道は必ず私たち

の家に向かっているってわ

かってるんだね」

お昼に香香を連れて市場に買

い物に行った

帰り道は手にたくさんの野菜

を提げていた

すると、香香は道案内をしな

がら、一度も抱っこをねだる

ことなく歩いていた
「お父さん、お疲れ様
私が家に帰る道を知っている
から
お父さんは道を気にしないで
いいよ」
と言わんばかりに

夢

暗い暗が明である
明い明が暗でない
だから
光の本質は
暗いである

空の空が実である
実の実が空でない
だから
物質の本質は
空の中にある

を

稀なる君を
とりこになる君を
かばう君を
大切にする君を
求める君を
慕う君を
見つめる君を
愛おしむ君を
想う君を
追い求める君を
敬う君を
供える君を

運

すべてには価値があります
なぜなら、
そうでないと、
「価値なし」というものがそ
の価値になってしまいます

ん

陽はまるいんや
なんでかって言うとお前の瞳
孔がまるいからやねん

で

「生きている私たち」は生き
「死んだ私たち」は死ぬ
つまり
私たちは生きていないのです

「生きている私たち」は死ぬ
「死んだ私たち」は生き
つまり
私たちは死ぬていないのです

く

詩人はいつも仮面をかぶっている

なぜなら

彼が仮面をかぶっていないとき

実際には「仮面をかぶっていない」という名前の仮面をかぶっているから

み

僕たちは
必ず沈む運命の船を操っている
誰がより速く遠くまで進める
か競い合っている
船が沈んだ後
もし君がまだ生きているなら
兄弟、
陸に上がることを忘れない
で！

た

あげたもんが多くても
あいつはまだ欲しがる

あげたもんが少なくても
あいつは満足してる

いい

「ある」は「ない」の「ない」
だけど、

「ない」は「ある」の「ある」
でない

わ

お前はお前や
白くてデブな鬼わ
わいはわいの旦那やな

う

人生は長い
君を待ってええ

人生は短い
相手する時間あらへん

うちは悪い
愛さんといってください

うちはおとなしい
永遠に大切にしていな

ち

ほんまに地獄の水って
天国の花に使えるんやな
ほな
花の種を人間界に撒いたら
人間界も楽園になるんちゃう
せやな

も

君が私に尋ねるとき
「私はどこですか？」
君が尋ねたいのは：
君が私に尋ねている間
私はどこにいますか？
または：
私が君に答えている間
私はどこにいますか？

君が私に尋ねている間
私は忘れて
私が君に答えている間

君は関係ない

でも

君がこれらの答えを見ている
間、

私はどこにいるのですか？

親愛なる！

おそらく私は死んでしまった
かもしれませんが

それでもここにいますよ
もし違うならば

君に答えているそのは
一体誰なののでしょうか？

君

君は
俺の永遠の痛み
一緒にいるときは激しい痛み
別れた後もぼんやりとした痛み

君は俺の永遠の災い
冷静な時には抱きしめ合えない
制御を失った後
全てを散らかす

君と俺
華麗なる
雪崩

の

世界中の愛を集めて
そっと置いておくわ
あなたの訪れを待っているの

大地は広すぎて
あなたが見つからないかもし
れないから
愛を小道に敷き詰めておくわ
あなたが通り過ぎることを
願って

夜は暗すぎて

あなたが見えないかもしれな
いから
愛をろうそくにして
小道の両側に灯しておくわ

ろうそくが燃え尽きたら
あなたはまだ来ないのかしら
だから愛を風船にして
高く、とても高く飛ばすの
空の果てまで

もしまだ見つけられないのなら
地球に撒いて
黑夜に撒いて

世界中に愛を広めるわ

そ

自律を捨てたから
放縦した
放下を捨てたから
執着した

貪欲を倍加させ
さらに倍加させる
そのまま
殺意に溺れるまで

殺意を殺したから
もう殺さない

ば

覚えておいて、
何をしようとも
死を免れることはできません
だけど
忘れてはいけません
そうでないなら
生きているものは何ですか？

に

何故外に求める
空の中には自ずと無限がある
あなたがいる
私もいる

何故内に観る
心の中には一つも物がない
他もない
ないもない

か

火は熱の証拠から
憎しみは愛の証拠から
疲れを知らぬこと
熱愛の証拠ですか

ら

空へと向かい続けて
空が空へとなるまで
さらに進め
空の空が無限大へとなるまで

愛

家族や子どもより大事なことはないわ。人は無理して有名になる必要なんかないわ。ぼくはむしろ田舎で羊や馬の世話をして、大切な人と一緒にこの一生を過ごす方がええと思うわ。しかしたまには、好きな人も他の人と遊ぶのが好きかもしれないねん笑。

おまえが海にギター弾きに行きたいねんけど、彼女は人

いっぱい場所でパーティー
に行きたがってる感じやな。
あんたが放牧みたいな生活し
たい言うてるのに、恋人は田
舎にはなんもない言うてるね
ん。好きなんは都会の華やか
な生活や～。

それでな、情熱っちゅうのは
生活の全部やねん。生活の形
には関係あらへんけど、もし
都会で楽しめるんなら田舎で
も楽しめなあかん。そうやな
い人は追求しとるだけで、本
当の品味がないんやわ。昔、

中国の言葉に「無求品自高」でした。意味は、自分の追求をやめれば自然と品が高くなるねん～。

だから最後の「放牧な生活」みたいな考え方もアカンねん。やっぱりさ、もう一つの意識や。意識がある限り、必ず衝突するわ。寺院生活を受け入れられるんやったら、最も繁華な地域に住むことに何が悪いんやろか？

みんな完全に忘れてしもう

た。もう何も意識せんとい
て、これが芸術の機能やね
ん。ただ自己表現だけやっ
たら、聴衆との真のつなが
りができんかもしれんでも
逆に、気に入られようと
して自分の表現したいこ
とを欠いたら、それも逆
効果や。ええ芸術は
いつもその中間やな。

俺の心の中では、あん
たはまだ16歳やで笑笑
^-^ どないしたらええ
んやろ、あんたの散
文めっちゃええわ。

たぶん俺がほんまに満足しやす
いからやな笑笑、三和音
使ってもう二百曲ぐらい書いた
わ　まるでずっと同じも
ん食べてるみたいな感じやね
ん。せやけどもしかしたら
バッハが知ったら、俺のこと
めっちゃ軽蔑するやろー。

俺にとって音楽はただの感情
を解放するためのツールに過
ぎへん こう言うたら音楽
そのもんを汚してるのかな、
知らんけど、だから、るい
ちゃんが音楽と生活をそんな

に真剣に取り組んでるのを見ると、めっちゃ感動するやな笑笑。俺の生活には色がないけど、君の生活はめっちゃカラフルで、すごい羨ましいわ。わかるやろ？

そしたら「天の磁石」に対して初恋みたいな感情があんねん。たぶんあんたには理解できへんやろ、だってあんたにとってこんな風に曲を書くのは普通のことやから、なぜなら、俺がこんな曲は書けへんから。俺はこんなに自己中心

的な人間やし、縁を信じてへん。全部自分の力でなんとかすることしか信じてない、昔はそうやった。

俺が D45 に初めて行ったんは 2024 年の 5 月 27 日やった。その夜、D45 にはスガさん一人だけやったまるで一世紀もそこで座ってうちが来るのを待ってたみたいやったわ。俺は彼のために歌うことを決めて、先にお金払ったで、「君のために」って言うてから、「わたしも」を歌っ

たんでした。彼は拍手してくれた。これが俺が大阪で初めての演奏、初めてやったわ笑笑。

D45 の楽しさは複製できへんし、他の場所では代わりになれへんと思ってたんやわ。ラサのポタラ宮に行ったこともある、けど D45 には超凡脱俗な気質があって、まるで寺院みたいや。たぶんいつか生産力はめっちゃ発展するやろけど、その時のうちは今のうちほど幸せやないかもしれ

ん。自信を持って言えるわ。

もし誰かにうっかりキスしちゃったら、ごめんな。そんなつもりじゃなかったし、笑い飛ばすけどな。でもその時は、体中が性欲で満たされてたんや ... それに、打楽器の本質はセックスやと思ってる。まあ、そんなこと言うたら下品かもしれんけどね。

うちはずっと音楽はエネルギーを貯める方法やと思ってる。音楽がなかったら、とう

に狂ってたわ。だって、うちの欲望が大きすぎるから。今この瞬間、うちの中指の第一関節はまだあざが残ってるんや。たぶん、D45のあのタイ製のコンカに感情を込めすぎたせいや。言わんかったらわからへんやろけど、時々パフォーマンスが終わったら、手が一週間休まなあかんようになる。それが、俺の指先がこんなに太い理由やねん

俺は、たとえ一番簡単なリズムでも、その中の意味は全然

違うと思う。まるで、全く同じ音程の二つの音符でも、その中の情報は全然違うんや。これは伝統的な情報学の原理とは全然違う。今の音符の意味は、その前と後ろの音符が与えてるんや。音楽自体が一つのシーケンスや。俺は子供の頃、一番好きやったのは数学や そんで、賞ももらったことあるで笑笑。

だから、君に「素数の女」っていう曲があるって知った時、俺はめっちゃ驚いた。る

いちゃんは素数そのものやと思った～君には他の誰とも公約数がないんや笑笑。

俺はもう 10 枚「るいも」を焼くことに決めた。昨日の 7 枚はあっという間に無くなって、全然足りひんかったからな。ここで言うておきたいんは、このアルバムを出すことは、俺個人がこの 9 曲をどう理解してるかを表してるだけや。深いかもしれんし、浅いかもしれんけど、みんなの意見を代表してるわけやない

し、このアルバムの音楽レベルがどれだけ高いってわけでもない。俺は他の人がこのアルバムをどう評価するかなんて気にせえへん。俺が楽しんでるのは、これらの曲にアレンジをするプロセス自体やから、全部俺の好きな曲やし ^
- ^

編曲のときに、ここにエレキギターの生音があったらいいな〜とか、ここは少なくとも 50 台の太鼓がいるバンドで生録音したらいいのに、み

たいなことをよく考えたりするんや。内心、このアルバムの編曲が世界の音楽史上最高峰になったらいいなあと思ってる。まるでヤニのバンドみたいに、いろんな国のトップミュージシャンを招いて、5万人入るスタジアムで演奏するみたいな感じや。俺はこの基準で、このアルバムの一音一音に向き合ってるんやけど、技術はまだまだアマチュアやな笑笑。

少女は大体俺の仕事の時間に

何してるか知ってると思うけど ... 「マスタリング」っていう言葉の意味は知らんかもしれんけど、そんなこと全然気にせえへんやろ。彼女の会社はアニメ業界に進出したいみたいやし、アニメは音楽なしでは成り立たへんやん？だから、俺の音楽の腕前を少し上げてほしいんやろな。彼女の部下である運転手とか人事部長も俺の Facebook や Instagram を見てるし、ある日 HR が言うてたんやけど ... 彼の友達がバーを開いたか

ら、歌いに行ってみたらどうかって、俺は「ええで」って言うた。そして、もう考えたんやけど、自分の歌を歌おうと思てる。俺が一番羨ましい仕事は、任天堂の横田真人さんみたいなんや ... 彼は毎日 Switch のゲームの作曲や編曲をしてるんやろな、例えばマリオとか。でも、俺はソフトウェアエンジニアの専門卒やから、これは父親の影響なんや。仕方ないわ～

わてと北村麻衣ちゃんの初め

ての出会いには、たまたま6日の日に訪れた。まさに君のライブ、「るい歌を歌って」の夜やったんや。麻衣ちゃんがインスタグラムでわてを夕食に誘ってくれたんやけど、わてもそのお誘いをすぐに承諾した。しかし、心の奥底では、これはもしかしたら罠かもしれないと警戒してたんや。

なぜかというと、わての日本語はまだまだあかん。もし食事に行くことになったら、当然、会話が必要やろ？でも、

今のわたしの日本語力では会話を続ける自信がないし、寒いシーンになってしまったらどうしようと不安やった。そんなに頻繁にスマホの翻訳アプリを使うわけにもいかんしな(笑)。そう思うと、このデートが失敗に終わる可能性が高いんや。二度と会うこともないかもしれんし、なんとも笑える展開やった。

一緒に夕食の後、D45 に連れて行くことも考えたんや。そしたら、ステージもあるか

ら、歌うことができるやんか。わての歌声はそんなに上手ではないけれど、デートにはいいアクセントになるんじゃないかな、と思ったんや。何もしないのはあかんやろ？
(笑)

D45に戻ると、ただやんさんと片山ちゃんに意見を聞いてみようと思った。けれど、ただやんさんは握手のジェスチャーをして、新しい友達を作ること示したんや。しかし、その意味はわてにはわか

らんかった。北村麻衣との出会いは特別やったから、握手だけではわてらの感情を十分には表現できへんかったんや。その後、Jack さんが D45 を閉めると言うたから、その選択肢も消えてしもた。けど、その日の午後5時に、わては D45 のカレーをもう一皿食べたんや。これはとても重要なことや。わてにはエネルギーが必要やったから、高血糖のリスクを冒すことも覚悟の上やった。

会う前の 20 分、ドンキホーテで酒を一本買うたんや。特に、君の CASETA ライブの日に SWAN が飲んでたレモン味の酒を選んだんや。それがわてに幸運をもたらしてくれることを願った。そして約束の場所へ向かうと、周りには少なくとも 3 つのカラオケ店があった。酒だけやなく、食事も提供されてたんや。そこでふと思いついたんや。カラオケ店で食事をするのはどうや？これはロマンチックとは言えんけど、実用的な決断

やった。わての日本語の弱点を回避しつつ、食事の形を保つことができるんやから、できるだけ会話の頻度を下げることができるやんか（笑）。

彼女と会ったとき、彼女は高いハイヒールを履いてたんや。そのヒールの高さは約8センチで、キラキラと輝いて、まるで銀河のように美しかった。食事の場所を聞かれて、わてはカラオケ店での食事を提案したんや。すると、彼女は喜んで同意してくれ

た。（もしかしたら、彼女はわてがそう言うのを予想してたかもしれんけど、笑いが止まらん！）

その後、わては谷村新司の「遠くで汽笛を聞きながら」、尾崎亜美の「オリビアを聴きながら」、宇多田ヒカルの「First Love」、そしてマイケル・ジャクソンの「Heal the World」を歌ったんや。ほんまに、あんたらがこれらの曲を歌うことを教えてくれたことに、心からすべでにありがとう～。結

局、KTV ではワインばかり飲んで、何も食べへんかったけど、それは「幸せすぎて食べるのを忘れる」という気持ちを表してたんやな。そして、D45 で食べたカレーライスの大盛りを振り返ると、特別な意味を感じずにはおれん。

わてはこの決断を誇りに思う。シンプルやけど、決して平凡ではない。まるでコンカで最も単純なリズムを叩くような感覚や。

わいはいつも思うねん。未来に何が起こるかわからんけど、もし二人が一緒にいるチャンスがあって、それを大事にせんかったり、他のことに忙しくなったりしたら、そのチャンスの価値を再評価しようとしたとき、気づいたらその価値が一万倍になつてるかもしれん。KTVでの食事は、ほんのちょっとしたインスピレーションに過ぎんけど、大事なのは、二人が同じことを考えてるっていう心の

通じ合いの証やな！そんな瞬間って、ほんまに特別で、それ以上の幸せはないんや。

一緒にいることがすべてで、他の雑念なんてまったくない。毎分毎秒、そうあるべきや。お金を稼ぐことに意味を感じる人もおるし、家族に意味を感じる人もおる。でも、わては「意味なし」の意味を追い求めたい。明日を生きる必要はないが、今夜をつかまなければならん。これは理論じゃなくて、ただのベストプラ

クティスやな！ガハハ、わて
と北村麻衣ちゃんの物語は、
こうして始まったんや。

とうもろこし
詞曲：大毛

物語が始まる
空の星
まばたきして
手を振って
空色を変えた
まるで月を旅

あなたに会

うのが待ち
きれないの
すでにある
夏のノイズは暖かい
甘い口の中で

私に尋ねなさい
毎日一番楽しいことは
何ですか
一体何なの
それはまだ尋ねるか？

おれたちの
ハートビート
銀河を超えて

太陽の下で
虹が輝くな

毎日あなたと話す
とうもろこし
を馬が 食べるように

今日は D45 行かんとくわ。
Blue Moment のアレンジ構成考
えなあかんし、麻衣とデート
もせなあかん、あと会社の
プロジェクトも ... 服洗う時
間もあらへんわ。

D45 行くより、君にメッセー

ジする方がええわ。こうやって君とやり取りするのもめっちゃ楽しいんや。正直言うと、社交は全然好きやないねん。ひとりで仕事したり、ご飯食べたりするのが好きやねん。もちろん、仕事はめっちゃ楽しいし、全然疲れへんねん。プログラム開発も編曲も、仕事の過程をほんまに楽しんどるんから。

編曲が好きやねん、もう十何年もやってるわ。隣にある小さい町、王先生っていう編曲

の達人が住んでてな。先生は音楽人で、編曲とMV制作で飯食ってるんや。それで、先生のスタジオの情報を色々集めて、やっとのことで機会があって、「編曲を教えてほしい」って言うたんや。そしたら、先生が「学び終わったら俺のスタジオで働くことが条件や」って言うてくれたんやわ。

先生のスタジオに行ったんや。昼間は先生のクライアントのために編曲手伝って、夜

になったら先生は家に帰って寝るけど、俺は宿舎に戻らんとスタジオに残ってな、パソコン開けて練習続けてたんや。当時のパソコンはiMacで、宿主ソフトはLogic Proやった。王先生が「編曲はまずドラムから始めなあかん」って言うてて、弦楽とベースはちょっと早めに入れなあかんとも言うてたんや。あの先生の何十万円もするオーディオインターフェイス、今でも覚えてるわ。

俺のかあちゃんが、俺が四歳のときにキーボードを習わせようとしてんけど、途中で挫折してもうたんや。半年も続かんかったわ。だから、桃子にはこの楽器をちゃんと習得してほしいんや。キーボードは編曲においてめっちゃ大事やからな。俺のピアノ伴奏はほんまに下手くそやから、ベースを早めに入れて誤魔化すしかあらへんねん。それが編曲に少し限界をもたらしちゃうたわ。

先生はエレキギターの生録音がめっちゃ好きやねん。前奏、間奏、あと各小節の終わりに入れるリフ、それはポップスのクラシックな編曲スタイルや。ドラム、エレキベース、エレキギター、80%のポップスはこのスタイルで編曲できると思うわ。まるで武功秘籍みたいやな～

王先生はフェンダーのエレキギターを持ってるんやけど、そのギターはボディがクリーム色で、ピックガードがブラ

ウンなんや。伝説によると、そのギターの値段は 100 万円以上するらしいわ。彼は小節の終わりにブルースのリフをたくさん入れるのが好きで、エレキギターの生録音を使うんや。編曲が完成したら、彼自身がそのフェンダーを持って録音スタジオに行って、ソロでもリフでも全部自分で録音するんや！それゆえに、彼の編曲の値段はめっちゃ高いんやわ。

俺はクラシックな編曲方法を

学んだんや。それは「バック
ソング」、和声の書き方、ピア
ノ伴奏デモの制作、ボーカル
の生録音、そのボーカルに基
づいてベースとドラムの編
曲、弦楽と他の音トラックの
編曲、エレキギターの生録
音、ミキシング、マスタリン
グ、これを「九部曲」って呼
んでるねん。最初の「バック
ソング」ってのは、他の参考曲
や、今の曲の他のバージョン
の編曲をそっくりそのまま書
き写すことを意味してるん
や。

王さんは7和弦や11和弦をよく使わはります。C11和弦の使い方を自分で示してくれて、音楽理論もちよつと教えてくれはりました。C - G - B \flat - D - F、C和弦の第三音(E)は、第十一音(F)とぶつかるから省略されとります。王さんが歌の前奏の最後にC11和弦を入れるのをじっと見て、確かにC11は和声の豊かさと深みを大きく増やすことを認めざるを得ませんでした。

即興の能力はまあまあや思うけど、王さんは、「もし 10 年前に生まれとったら、中国のトップ音楽プロデューサーになっとったかもしれん」言うて褒めてくれはった。爆笑。ほんまに評価してくれて、彼のスタジオで働くん楽しかったわ。その頃、電子楽器の音色がめっちゃ好きで、どんな曲にもシンセサイザーを加えたくてたまらんかったんや笑笑。

その時、彼のスタジオには5人のスタッフしかおらんかったんや。役割はめっちゃはっきりしてたわ。2人がMVの動画編集をしとって、1人が営業行って、王さんは自分で編曲しとって、私は、簡単な編曲と「バックイング」しとって。働いてたとき、下の階にプールがあって、メンバーズカードを作って毎日編曲したり泳いだりしてた。二十歳くらいの頃はほんまに洒落とってたわ～

営業とはめっちゃ仲良かったわ。彼がこの営業をやっているのは、めっちゃ人と知り合いやからや。彼は歌うのが好きな人を見つけて、その中には作曲はせんけど歌詞を書いている人もあって、そういう人に有償で作曲を手伝ったりしてたんや。それと一緒に、伴奏やMVも作って、出版してたんや。出版した後は、カラオケでその曲を検索できるようになった。スタジオはこんな風に回ってたんやわ。

今日、まいもの編曲が完成したわ。十八歳の時のスタイルを採用してん。めっちゃウケるで。全電子やわ。この曲はプロジェクトを始めてから編曲完成まで、大体半月ぐらいやったわ。ほんま、インスピレーションってそういうもんやねん。曲を作りたいと思っても、すぐに完成するもんやないんや。インスピレーションって偶然に来るもんやから、待つしかないねん。無理に求めてもアカンねん。インスピレーションがない時に無

理に作ろうとしても、何もできひんねん～

だから同時に何曲も編曲した方がええんちゃうかな。そんなんしたら、ある曲にインスピレーションが湧かん時に、別の曲を触れることができるやん。もし何曲もインスピレーションがなかったら、「バッキング」でもして、インスピレーションが要らん仕事をやればええんや。そうしたらずっと作業状態を保てるで。

うちは一ヶ月の間に「るいも」のアルバム全部の編曲を完成できるで。俺が極度の自己管理や少女の静かなサポートもあるけど、この作業習慣も大事やねん。同時に三、四曲を書いて、仕事を一つの全体として見てるんや。そうすることで、インスピレーションが具体的な曲と関係なくなるねん。それに、一旦インスピレーションが生まれたら、どの曲に入れるかは自分で選ばせるんや。そしたら、体が

完全にインスピレーションの
道具になって、インスピレー
ションには何の障害もなく
て、食べ物から音楽への変換
が直接できるねん。

だから人間の意識は実際には
無駄なもんやねん。言うたら
「考える」というプロセス
は実際には存在せえへん。創
作する時、何も考えてへん
し、食べ物を食べて、結果を
待つだけやわ。

意識の負担がないおかげで、

会社のソフトウェア開発プロジェクトでも、うちの効率は一番や。ソロスの「意識の重負」って本は、まさにこのことを話してるんや。前の会社で働いてたとき、いわゆる「アジャイル開発」が流行ってて、仕事の各ノードを事前に細かく決めて、ひとつずつ進めていくんや。大きなタスクの Saga から中くらいの Epic、小さな Task まで、見た目は効率的に見えるけど、実際にはこの仕事の仕方は低効率や。問題はどこにあるかって

言うたら、仕事の内容とその説明が全然違うってことや。いいアイデアは偶然の瞬間に生まれることが多いし、自分の意識がインスピレーションには時には破壊的になることもある。創作できひん人は、機械的な仕事しかできへんのは、意識の雑音が「偶然発生したインスピレーションの微かな声」をかき消してしまうからや。だから、うちが言ったことがあるんやけど、誰でも天才やけど、自分で自分をバカにしてるだけなんやわ。

昨日 D45 で宮井紀行のライブ見て、宮井紀行先生に会ってん。ほんまにラッキーやったわ、偶然やし。麻衣ちゃんと梅田でご飯食べて、映画がもう無かったから、急に D45 に行くことに決めたんや 00

宮井紀行さんは俺がコンガ伴奏してもええって思ってたけど、ジャックさんが「絶対駄目」って止めて、K さんも俺をステージに上げんかったんやわ。ほら、麻衣ちゃんが一

緒に来てくれてるから、特別にコンガの腕前見せたかったんやけどな。宮井紀行さんのライブはめっちゃクオリティ高くて！彼は吉他を弾きながら歌うだけやなく、いくつかの曲にはドラムマシンとベースも加わってたんや！コードのアレンジがすごいよかった。聴きごたえも抜群やったし、まいもめっちゃ楽しかったわ。

ほんで最後のアンコールの時に、俺も結局ステージに

上がったんやけど爆笑。宮井紀行さんの代表曲「Let's go」でコンガの演奏したんやけど、めっちゃ良かったわ。麻衣ちゃんはもうびっくりしてたで。俺たちは D45 を出て、帰る途中で麻衣ちゃんが「六千円のチケットは高くない」って言うたんや。俺は「このライブは俺のコンガの演奏があるから、チケットが六万でも安いわ」って返したんや笑笑。

麻衣ちゃんを K さんに紹介

した時、Kさんが「骨折」って言うたんや、これで麻衣ちゃんはめっちゃ驚いてたわ。帰る途中、俺と麻衣はゆっくり散歩しながら D45 から梅田に帰ったんや、彼女に D45 のオープンマイクを紹介して、Suga さんや JACK さん、K さんのことも教えたんや。それから、11 月 9 日のるいちゃんのワンマンライブのことも話して、一緒に参加せえへんかって誘ったら、同意してくれた。

麻衣ちゃんが夕飯に梅田のレストランに連れて行ってくれて、刺身食べたんやけど、青からしが添えてあってめっちゃ美味しかったわ～ 彼女の iPhone に「ライブクラブ」っていうアプリをインストールしたんや。こんなシンプルでわかりやすいプレーヤーを開発できたことがめっちゃ誇りや。俺が創作した音楽が 200 曲から 300 曲収録されてるんやわ、麻衣がしばらく聴くには、これで十分な音楽やと思うで笑笑。会社のプロジェク

トで「com.kitamura」っていう
パッケージ名を使ってんねん
けど、もしバレたらクビにな
るかもしれへん。それでも、
どうでもええわ。毎日コード
書くときに、このパッケージ
名を見るとめっちゃ嬉しいね
ん、それだけで十分や。毎日
同じ飯を食べるだけや、条件
が許せば、絶対にベジタリア
ン食べるで。

麻衣ちゃんは束縛されるのが
嫌いなんやけど、彼女は牡
羊座で、レディー・ガガと一

緒やし、うちの父親もこの星座なんや。彼女は状況をコントロールするのが好きで、俺はそのサポートをしてるんやけど、ほんまにこの感覚が好きなんや。俺はいつも自分で何でも操縦してるつもりやけど、まいちゃんの世界ではサポート役を演じることができるから、めっちゃリラックスできるんや～

だって、いつもかなり刺激的な体験をしてるから、刺激が足りひんかったら時間の無駄

やねん。昔にブレーキなしで後ろに二人乗せて急坂を下ったことがあって、あの時はほんまに一瞬のミスが致命的になるから、めっちゃ気をつけてたんや。でも、俺はバランスを保ちながら、約一キロメートルをスムーズに突っ走ったんや。この過程で、余計な考えが出てきたら致命的やったし、刺激を求める気持ちなんかも要らんかった。刺激を求めていると、ほんまの刺激は得られへんからな。光速を測るように、実際の光速を

知ることにはできんのや、俺らが測ったその値だけや。光に速度なんかあるんか？光ってなんやねん？

JACK さんは俺のことを素人やと思ってるやけど、けど俺はもう自分の「超水準発揮だけ」に慣れてしまってる。人生のある瞬間、急に自分の欲望が失控してもうた感じがしたんや。つまり、欲望がずっと増え続けて、自分の意識でコントロールできる範囲を超えてもうてて、その時はどう

思っても自分をコントロール
できへんかったわ。ほんで最
後はもう意識を捨ててもうた
ん、まるで崖から飛び降りる
みたいな感じやった、やけど
日本に来てからはそんな風に
思わんようになった。日本は
ほんまに優雅な国で、みんな
が常に他人の気持ちを気にし
てるから、どんな場面でも他
人の許容範囲を超えることは
あんまりないんや。やけど、
そんな代償として、自分の表
現の渴望が長い間抑えられる
と、自分の意識の範囲を超え

た能力を発揮するのが難しくなる。けど、これが俺にとっては一番の道場や。なぜなら、常に自分の限界を超えようとしてるからな、俺にはこの厳しい自己制御の修行がほんまに必要なやな。

今日、宮井紀行ワンマンLIVE2009の録画を見てんけど、宮井紀行さんの生活スタイルとか歌い方、ほんまにめっちゃ感心したわ。彼は鹿児島県鹿兒島の代表的なミュージシャンで、鹿兒島の誇りやと思

う。俺の一番好きな日本の焼酎、「黒霧」も鹿児島から来とる。けど、もし俺が宮井紀行さんみたいな生活をする事になっても、毎日全国ツアーして、ステージの下に数千人おるかもしれんけど、今の生活より幸せにはならんと思うわ。音楽は桃子の仕事にできるかもしれん。桃子には宮井紀行さんみたいな人生を送ってほしいねん。

たまに D45 に行って 10 分遊べたら、めっちゃ嬉しい

わ。JACKさんとスガさんに止められることもあるけど、気にせえへん。昨日「Let's go」っていう曲で宮井紀行さんと一緒に演奏してんけど、ほんまに息ぴったりやったわ。天が俺らを合わせたみたいやった。もしこの曲の演奏をやり遂げたら、両手を失うことになっても後悔せえへんわ（ギャンブルに負けて切られた笑笑）。

桃子の創作能力めっちゃ高いわ。俺よりもずっとインスピ

レーションの能力があるで。
桃子の国語もすごく良くて、
ほとんど満点に近いことが多いけど、
数学は相当あかんくて、
たまに 80、90 点くらいしか
取れへん。絵を描く才能もあるし、
ダンスの才能もあるんやけど、
これらは彼女の父親にはないもんやな。

やけど、桃子の母ちゃんは日本文化が好きで、
いつも日本の歌を聴いてるんや。彼女が好きな
アーティストには倉木麻衣、米津玄師、椎名林檎な

んかがおる。運転してるときもずっと日本の曲を流してるから、桃子もいっぱい歌えるようになったんやな。小さい頃からずっと日本のアニメも観てたのは、全部母ちゃんの影響やねん。俺の影響なんか、全然関係ないで笑笑。

桃子は中国大陸で生活してて、安全やねん。俺の親父とお袋がよく彼女とその母ちゃんの面倒を見てくれて、経済的にも支えてるんや。中国は今、就職の競争が激しいけ

ど、1980年代初めに「一人っ
子政策」が始まったから、ほ
とんどの家庭は一人しか子供
を持てへんかった。その影響
で、今は、出生人口がマイナ
スになっとるんやな。俺は、
桃子が大人になった頃には社
会の競争はそんなに激しくな
くなくなると思うし、供給が需
要を上回る状況になるんちゃう
かな。

地理的に見たら、中国は日本
に比べて安全な方やな。地震
もそんなに多ないし、国土も

広いから。若い頃は旅行が大好きで、中国の南から北、北から南まで何回も遊びに行ったわ。西藏のラサに行ったときには、最高に美味しいカレーライスを食べたんや。それはラサで、チベットのヤクの牛乳を使って作ったもので、ミャンマーから輸入したカレーとスリランカのカレーの2種類を使って、桃子のママが作ったんや。その味は今でも忘れられへんわ～

若い頃は世界中のカレーを食

べたいと思ってたけど、今はそんなこと思わんようになったわ。たまに下の松屋の黒カレーを食べたり、たまたまD45の「有機トマトカレー」に出会ったりしたら、それで満足や。これは、俺の心境がもう若くないってことやな。もう何かを積極的に追い求めることはせえへんようになったんや～

編曲言うたら、たまに王先生のこと思い出すわ。彼が言うてたんや、Logic Proが一番え

え編曲ソフトやって。Cubaseよりも優れてるって。それで、彼のスタジオに行く前は、俺は FL Studio を使ってた。FL Studio は電子音楽を作るのにめっちゃ便利やし、特に再生中に音源のパラメータを動的に変更する時は最適や。でも、Logic Pro 11 と比べると、機能はちょっと少ないな。王先生のスタジオでは、中国語版の Logic Pro で編曲してたんやけど、今は日本語版を直接使えるようになったわ。ソフトの中の言葉の大部

分はわからんけど、どうしてできるんか言うたら、ボタンの位置を覚えとるし、Logic Pro の主要なショートカットキーはずっと変わらんからやな。

先生は管弦楽の編曲の時に、「金版管弦楽」(EWQL Symphonic Orchestra Gold Edition) っていうソフト音源を一番好んで使うねん。このソフト音源には、フルオーケストラの楽器が揃ってて、弦楽器、木管楽器、金管楽器、

打楽器が全部入っとる。そして、弓法、打撃、揺れ音など、いろんな演奏技法もサポートしてるから、作曲者はリアルなオーケストラの演奏をシミュレートできるんや。音源のサイズは数十 GB もあるで！

先生は音色に対する要求が相当高いねん、さすが金牛座やからな。音色のリアルさを追求してて、MIDI のギター音色には全然興味ないんや。いつも生のエレキギターを録音

するし、間奏のソロも必要ならちゃんと録るねん。でも、ベースとドラムはサンプリングでやることが多い。そっちの方が編曲が楽やからな。トップレベルのミュージシャンは、アメリカのスタジオに行って、世界的なドラマーを呼んで生ドラムのトラックを録ることもあるんやけど、そんなんしたら曲の制作コストは想像つくやろ。

だから俺は小っちゃい音楽が好きなんや。大ヒットして

る音楽はあんまり好きちゃう。なぜなら、大衆の好みに合わせて、大部分の人が受け入れられるようにせなあかんから、自由がないからな。少なくとも、俺は自分の曲を作る時にそんな気持ちは許さんし、誰かの美的基準に左右されたくないんや。たとえ一人も聴衆がおらんでも、どうでもええやろ。曲作りは誰かを満足させるためのもんなん？ 女の子を口説くためか？ 男の子を口説くためか？

ほんなら、音楽っちゅうのは
なんや？音楽そのもんには定
義なんてあらへん。音楽は光
みたいなもんや。透明で、色
んな色を入れられる容器みた
いや。でも覚えといてや、入
れられたもんは音楽そのもん
やあらへん。笑顔が表情で
あつて、喜びそのもんやない
んみたいやな。自分が音楽を
「創った」っちゅうふうと思
うんやあらへんで、ワイらは
音楽を「実践」しとるだけや。
音楽は色んな色の並び、一つ
のカスタムレインボーや、こ

れが俺が出す定義やわ

朝、会社行く道中で自転車こぎながら、「Blue Moment」のメロディが頭ん中にずっと流れとってん。この曲、やっぱりジャズドラムとブラシでやらなあかん思てんな。会社着いたらまず Logic Pro 開いて、音色ライブラリから二、三十個のドラム音色聞いてみたわ。やっと気に入る音見つけた時には、もう 11 時になっとな。そやから「Blue Moment」のアレンジは一旦置

いといて、ただやんさんの昨日の動画見に行ったわ。「まだまだ」ちゅう歌、1回聴いたらアレンジしたくなっとな。そんでアレンジ始めたわ。昼に弁当食べて、ずっと夜8時までアレンジしてたんや。この曲はロックにアレンジしたらあかん思ったんや。メロディがゆったりしすぎやし、起伏があんまないからな。だから弦楽器をいっぱい入れたわ。実際にはチェロとバイオリン1本ずつしか使わへんかったけどな。アレン

ジ終わったら、もう夜8時になってて、時間が経つの忘れてたわ～

ただやんさんの「まだまだ」ちゅう曲の編曲には、伴奏部分でたった7つのトラックしか使ってへんねん。ドラム、エレキベース、パーカッションのセット、チェロ、バイオリン、エレキギター、シンセサイザーのマリンバやけど、それでもめっちゃ豊かに感じるわ。弦楽が曲全体を通して響いって、わいはこの感じ

がめっちゃ好きやねん。チェロとバイオリンが曲の編曲に「めっちゃ厚み」を加えとる感じがするわ。

それに比べて、「天の磁石」の編曲は全然ちゃうわ。「天の磁石」はメロディがめっちゃ目立ってて、伴奏はシンプルめにして、メロディにスペースをあげる方がええねん。その上、「天の磁石」では磁石がぶつかる「チリンチリン」っちゅう音を強調したいから、管弦楽はあんま使わ

ん方がええと思ってるんや。
でも「まだまだ」の場合、メ
ロディがちょっと「ダラダ
ラ」っぽいフォークの感じや
から、弦楽がすごい大事やね
ん。弦楽が波のように全体の
感情を押し上げて、曲全体を
前に進める効果があるんや
わ。

自分の欲望を曲の「殻」にぶ
ち込んで編曲完成するなん
て、ちょっと変わったやり方
やけど、面白いわ（笑）。普
通は順番通りにやるんやけ

ど、わしは無秩序に、どこから始めてもええんや。例えば、中間のどっかの小節の弦楽を先に書いて、それから前後に伸ばしていくこともできるし、間奏を先に作ってから主歌と副歌の形を考えることもできる。つまり、「固定の方法」がなく、全部耳と一つの JBL イヤホンに頼ってる。このイヤホンは中国にいたとき、あるイヤホン職人に頼んで作ってもらったやつで、その人はイヤホンを改造できるんや。職人は電子工場で働い

てて、趣味は高級イヤホンの内部モジュールや外殻を集めること。壊れたイヤホンでも新品同様にしてしまう。ほんまにびっくりしたわ。だから二つイヤホンを買ったけど、一つは富士山でなくしてしまうたんやわ ...

いつか機械もこんな仕事の仕方を学べるようになるやろう。今の時代、プログラムは順番に書かれてるだけやんな？人の意識とコンピュータのコードは同じもんやねん。

人がそんな風に考えるから、コンピュータもそう設計されたわけや。でも、そんなコンピュータは「機械学習」しかできへん、「機械思考」は無理や。なんでかって言うたら、「思考」の過程は無意識に行われるもんやからや。順番にコード書いてたら、一万年かけても絶対実現せえへん。今の ChatGPT も、わしからしたら古い時代の産物や。世界中の「知識」を集めて作られてるけど、知識と知恵は別もんやねん。今の機械には

知恵がない。でもわしには、
これで十分やけどな笑笑

結局として、無秩序な「一堆の雑物」から美しい曲を見つけ出すことが作曲の過程そのものやないか？わしらの意識の「底」には、潜在意識が無秩序に存在しとる。それはまるで太陽が燃えとるようなもんや。潜在意識が順序だつてると思うたら、人間も今の機械と変わらんようになる。それはまるで一人を「深く催眠」して、レモンは甘いと教

え込むことや。催眠から覚めた後、めっちゃ酸っぱいレモンを食べても、その人は甘いと感じるやろう。これがプログラムなんや。「レモンは甘い」、これがコードなんやな！

わしらが作曲するとき、何かを「創造」しとるんやろか？ わしはそうやないと思う。いわゆる「作曲」って、ただ十二個の音符の組み合わせに過ぎんやろ。どう組み合わせてもええし、絶対的な自由があるんやけど、問題は、ほん

まに自分の意識を使ってこれらの音符を組み合わせようと「必死に努力」しても、「いくら努力しても無駄」ってことに気づくんやないか？もし人間の「意識」だけで創作ができるんやったら、じゃあその時この世界の全ての人ですでにスーパーインテリになっとなるはずやろー。実際には、創作は無意識に頼って行われるもんやし、意識はむしろ邪魔になる。わしが言いたいのはこれやねん～

こんな風に君と喋りながら、死ぬまで過ごすのが一番ロマンチックなことやと思うねん。人類の科学技術も、人類の歴史も、わいには関係ないねん。ただ「Blue Moment」の編曲を完成させたいだけや。でもその前に、富士山での見聞をちょっとシェアしたいねん笑笑

富士山に二ヶ月住んだ後、わしはいつか機械も「潜在意識」を持つことができるようになると思ふ。機械が強

大なインスピレーションの力を持つことができる。そして、その技術を開発できるのは最も伝統的な国だけがそれを実現できるからやわ。アメリカは暴力的で派手や。わしはアメリカが「嫌い」やし、中国については話したくない。でも、「嫌い」の方が「話したくない」よりも素敵やと思うわ。

俺の日記は、このページに全部まとめてんねん。るいちゃんもし見たいときはいつ

でも見に来てや笑笑。それと、このサイトは CI/CD 技術を使って自動化デプロイができるようになってるんや。わしが自分のコンピュータで文章を編集して、push ボタンをポチッと押すだけで、すぐにサイトに反映されるんや。全部のプロセスは 1 分もかからんで。CI/CD っちゅうのは、Continuous Integration（継続的インテグレーション）と Continuous Deployment/Delivery（継続的デプロイ / デリバリー）の略やねん。これは現代のソ

フトウェア開発の核心やで。
それに加えて、わしの編曲の
プロジェクトも CI/CD と Git
のバージョン管理を使っとる
んや。楽器のパラメーターや
楽譜の変更も全部 Git のリポ
ジトリに記録しとるから、い
つでも任意のバージョンに戻
せるようになってる。しかし
これらのリポジトリはプライ
ベートやから公開できへんね
ん笑笑。けどソフトウェア工
学の技術を使って音楽を作
るっちゅうのは、確かに効
率はめっちゃ上がったで～

これを日記っちゅうより、わしがあんたに書いた手紙みたいやね。ハハ。ほんまに手紙を書いとる感じやわ。ただ、デジタルで、スマホで送っとるから、手紙よりめっちゃ効率ええねん。でも紙とペンで書いたら、わしの直筆の字が見れるやろ？そっちの方がええ感じやし、封筒もついてくるし、切手も貼ってあるわ。わしは伝統的なもんが好きやねん。古いもんが好きで、新しいもんは嫌いやし、新しい

友達もいらんねん笑笑

「blue moment」の編曲が「完成した」んで、しばらく編曲はお休みしよか思てるわ笑笑。この「完成した」っちゅうのは、もうその曲に一個の音符も加えたり減らしたりせんいうことやな。もちろん、これはワシの主観的なもんやから、みんなそれぞれの「完成した」っちゅう基準があるやろ。今のところ「完成した」曲は、「小さな幸せ」、「天の磁石」、「月」、「空」、「蛍」、

「京子さんのまな板」、「幸せの夏」、「優しい通り雨」、「ドミソな女」、「もと彼」、「おにきり」、「blue moment」、この12曲やねん。いつでもこのプロジェクトをいじってええで、君が納得するまで改めてもらってかまへんで。

この1か月編曲にめっちゃ集中しとったわ。寝る時間以外は、80%の時間を編曲に使うてたんや笑笑。残りの時間は、るいちゃんのライブ動画(youtubeで)見ながらと「バッ

キング」しとったわ爆笑。それと編曲達人の動画見て、オーケストレーションの勉強したり、ドラムのアレンジも学んどったんやわ。

睡眠言うたら、よう思い出すのは NBA の伝説的な選手、コービー・ブライアントやな。彼はほんまにすごい選手で、毎日 4 時間しか寝んと、朝 4 時に起きて練習しとったらしいわ。それに比べて、釈迦牟尼仏は毎日 2 時間だけ、夜中の 0 時から 2 時までしか

寝んかったっちゅう話やな。
俺は普段8時間くらい寝るや
けど、最近は平均して6時間
くらいしか寝れてへんわ笑笑。

「るいも」っちゅうアルバム
では、1曲の編曲に平均12
時間以上かけとるわ。この時
間には、インスピレーション
待ちや動画を見とる時間は含
まれてへんで、ただ Logic Pro
を操作しとる時間だけやね
ん。ぶっちゃけ、いくつかの
作業はインターンに任せられ

るかもしれんわ。もし俺にスタジオがあったら、20歳の
大毛みたいに、一生懸命「バッ
キング」を続けてくれる男の
子か女の子を一二人雇うわ。
編曲作業の中には、技術的に
そんなに難しくない作業もある
からな。ワシは君やただや
んさんのライブ動画を見なが
ら、メインメロディーをキー
ボードで一音一音 Logic Pro の
プロジェクトに打ち込んでい
くんやけど、この作業だけで
1～2時間かかることも多い
わ～

話は戻るけど、この二ヶ月間の編曲の中で、いちばん満足してるのはでこちゃんが作曲した「星座日記」やね。中国の琵琶をメイン楽器に使って、古風な感じが出てるわ。その日、祝日やったことを忘れてて、朝早く会社に行って、急にこの曲の編曲をすることに決めたんやけど、朝が終わった後、編曲が流れるように完成したんや。多分、この旋律にすごく慣れてたからやと思う。

星座日記

詞曲：でこ

ちっちゃな傷
風にしみて
しんと静まる夜の淵

世界中で
わたしだけが
とりのこされたの

しんと風が
冷たい日は
澄んだ星の光が届く

その言葉に
手を引かれて
坂道を上る

流れる小川の
音が遠くから

森の囁き
目を開けると
プラネタリウム

億千の時間
こえて届いた
小さな粒
今わたしの心に

大きな世界
包まれて今
生きてる
わたしはひとりじゃない

何もない
暗い闇で
ひとつの世界が
はじけて
生まれたわたし
たちはみんな
繋がっている

目を閉じれば

聞こえてくる
虫の声と
木々のうた
わたしたちの
帰る場所を
そっと教えてる

温かい土の
匂い誰かが
耕した大地
わたしが立っているこの場所
は

見渡す限り
ちりばめられた

星屑の
欠片拾い集めて

強く輝く
あの五つ星
わたしの名前の
星座に
しよう

かすかに響く
わたしの鼓動
この大地に
深く根を下ろして

ゼロから始まる

新しい明日
世界を
未来を
夜に託して

とでこちゃんは富士吉田の
「2024 西裏昭和歌会」で偶然
出会ったんや。その音楽会は
「昭和の歌」をテーマにして
て、みんな昭和の時代の曲を
歌ってたんや。でこちゃんは
「いちご白書をもう一度」を
歌って、私にとっては初めて
聴く曲やった！彼女が23歳
の時に出した初めてのアルバ

ムとブレスレット（でこちゃん自分の作る）を買ったし。でこちゃんがその曲の名前を教えてくれて、そんで私が彼女の Line の友達になったんや。それで、後で D45 に行った時には、もうこの曲を歌えるようになってたんや、全部でこちゃんのおかげやわ～

その時、Instagram に麻衣ちゃんしかおらんかった。Line でも麻衣ちゃんを追加してた。あの時、毎日一番嬉しかったことは、歌を書いて麻衣ちゃ

んに聴かせることやった。田舎ではあんまりすることないけど、創作するにはめっちゃええところやな。残念やけど、富士山ではギター売ってる店あんまり多ないねん。俺のこの松岡良治クラシックギターは、わざわざ東京の八王子まで買いに行ったんや。

中国には昔クラシックな詩があって、その中に「昔はゆっくりしてた、車も馬も遅かった、一生で一人だけ愛するのが十分やった」っていう一句

があるんよ。俺、めっちゃ好きやねん。ドンキホーテの前で麻衣に会った瞬間、わたしもほんまに感動したやわ～
確かに、今の情報があふれ、エンターテインメントが溢れた時代で、麻衣と俺みたいに内心の純真な友情をずっと守ってる人は、誰がいるんやろか。俺たち二人は、それぞれ仕事があって、二つの国におるけど、麻衣とは一緒にいる機会を決して諦めへん。たとえその機会が一本の髪の毛みたいに細くても、俺たちは

それをしっかり掴むことができる。それは本当に貴重なことやな。想像するだけやなくて、世界の中で実際に手に入れんとあかん。

想像してみても、このチャンスを諦めるのがどれだけ簡単か。たとえば、俺が日本に来んかったら、または大阪に行かへんかったら、あるいはお互いを会わんでええネット友達として扱えばええだけや。軽薄な人になるのは簡単やけど、心から尽くして、感情を

大事にする人こそが、生きて
るって言えるんや。麻衣ちゃ
んは、俺一生の誇りや。

麻衣が俺の子供の頃の写真を
頼んできて、それから彼女の
インスタのアイコンを変えた。
まいも完全に俺だけのも
んやほんまにロマンチッ
クやな。そやから、俺は絶対
に彼女を離れへんし、麻衣の
ために頑張らなあかん。あの
瞬間、心の中でこう決めたん
や。信じてるで、もしかした
ら、麻衣も同時に決めたんか
もしれへん。

頑張って for you

詞曲：大毛

いつでも頑張って for you

この暗い町に

君の為に

人々の波中

唯一の自由を見つけ出す

いつでも頑張って for you

この賑やかな世に

君のために
満天の暗闇中
ロマンチックを
見つけ出す

怖くない
ここに待つわ
あの日まで待とう
そばに戻り

愛している
別人はいけない
知ってやる欲しい
いつだっていつでも
頑張って for you

これは結婚とも恋愛とも関係ない。俺の感覚では、麻衣ちゃんと時間的に完全にシンクロしてるんや。まるで二つのブラックホールが一つになったみたいや こんな体験をしたことがある。結婚なんか何なん？恋愛って何の意味があるんや？俺は彼女との間にどんな社会的な関係を認める必要もない。俺と麻衣はすべての社会的な関係を超えとりし、すべての国籍、すべての愛情を超えてるんやけど。

相手に絶対の自由を与えて、
100%の信頼を持つ。これが
会うかどうかと、なんの関係
があるんやろか？

俺と麻衣は、普通の友達でも
ええし、一生の友達でもええ
んや。この世界で、俺と友達
になろうとする勇気があるん
は、北村麻衣だけやな。そう
言うんは、もしかしたら俺は
ほんまに極端すぎるからかも
しれへん～

でもちょっと考えてみてや、

もし俺がそんな極端じゃなかったら、離婚した後に日本でやっていこうとは思わなかったやろ？そやから、大阪にも来んかったかもしれへんし、もしかしたら日本でやっていくにしても東京に行ってたかもしれへん。もしかしたら、これがるいちゃんの「天の磁石」って曲に出てくる「ご縁」なんかかもしれへん。俺がこんな極端なギャンブラーやからこそ、こんなことを経験できたんや。これまでの一連の偶然も、そんなんやわ。

富士山おった時、一番楽しいことは、歌書くこととか、麻衣と Line で喋ることとか、毎日富士山見ること以外に、もう一つあったんや。それは自分で料理することやったんやわ笑笑。毎日の昼、俺は自分で料理してたんやな、俺が専攻した技術ちゅうのが「パエリア」なんやで。

いわゆる「パエリアちゅうん」は、食材と生の米を一緒に鍋で煮る技術や。これ、ス

ペインや中東でも流行っとるんやで。スペインのパエリアは、米、シーフード、鶏肉、ウサギ肉、いろんな野菜と一緒に炊いて作る伝統的な料理や。サフランで色付けして、独特な香りがするんや。中国で桃子を連れてスペイン料理屋行って食べたことあるんやけど、桃子もめっちゃ気に入ったで～

もちろん、パエリア作る練習する前に、ドン・キホーテで素敵なフライパン買うたで。

パエリアは生米を一気に炊くから、まずのステップは大米を2時間以上浸すことや。この工程がめっちゃ大事やで、これが大米が平底鍋の他の食材と一緒にちゃんと炊けるかどうかを決めるからな。

パエリアに日本の味噌とチーズを入れるのが好きで、一番好きなのはカレーや日本産の魚肉ソーセージを入れることや。これを「カレー・パエリア」と呼んでるんや。何回も自分で作ってみて、パエリアの技術はもう合格やと思う

わ。何回も同僚に食べてもらったけど、みんなからめっちゃ好評やで笑笑。

もしパエリア専門の店を開いたら、絶対に儲かると思うんや笑笑。だって、私はこの料理方法がほんまに大好きで、もう夢中になってるくらいや。麻衣も俺をシェフとして褒めてくれたんやけど、彼女は「地三鮮」っていう中国料理のことも話してた。この料理は中国の最北方が発祥で、ロシアに近いところなんや

な。

それから、麻衣ちゃんに、日本軍が昔中国の東北を侵略したことを教えたんや。そこがちょうどこの「地三鮮」の発祥の地なので。「侵略」っちゅう言葉が日本語でなんて言うかわからなかったから、銃を撃つ手のジェスチャーをしたんや。それから、たくさんの中国人が日本人を恨んでるってことも伝えたんや。目を見て、麻衣ちゃんが私が言ったことをもう理解してると思っ

たんやわ。

ほんまは麻衣に言いたくない
ねんけど、日本が中国の東北
を侵略したときに、何十万、
もしくは何百万人もの中国人
が亡くなった。けれど、中
華人民共和国が 1959 年から
1961 年にかけて政策の致命
的な失敗で全国的な飢饉を引
き起こしてしまい、何千万人
もの中国人が亡くなったって
話やねん。心の中に言葉にで
きへん悲しみが湧き上がって
きて、泣きたくなってる。こ

の瞬間に麻衣ちゃんがそんな俺を慰めてくれて、「中国が好きやで」と言ってくれた。

この時、心の中にまた「それが私が中国を愛していないからなん？ そんなことはない」の声が出てきたわ。ただ、もし中国政府が俺がこんなことを話しているのを知ったら、帰国したときにすぐに逮捕されるかもしれない。「そうやろー？ じゃあ、できるもんなら、捕まえに来てみい、もっと刺激が欲しい」別の自分が

自分に話し。麻衣ちゃんに俺の内心の痕跡を見つけられたくないから、精神が分裂しそうな瞬間に、俺の目が財布の単語に目が行って、「PELLE BORSA」って言うたんやわ。もちろん、これは全く意味のない会話やけど、急に英語の単語を口にすることで麻衣ちゃんが困惑するかもしれへんけど、少なくとも俺の内心の大きな悲しみを隠すことができたんやろー。

麻衣が大阪に来た初日から

会ってたら、俺は多分 D45
のライブ活動もせんかったや
ろな。俺にとって、麻衣は日
本の全てを象徴してるんや
ねん。麻衣がおらんかった
ら、日本は俺にとって意味が
ゼロ。その時、目の前に座っ
てて、ハイヒールを見てたん
やけど、直接そんなことは言
わんかったやけど。まあ、冷
酷な男やから笑笑。2 回目に
D45 行った時にるいちゃんと
知り合ったん。やけど、その
時は、instagram で何を発表す
るか全然考えてへんかった

わ。ほんまに麻衣としゃべる
ためだけに登録したん笑笑。
麻衣と一緒にいたいだけやね
ん、だけ。全然他の人に知ら
れたくないねん.. わたしも、
めっちゃ伝統的な人間やと思
う笑笑。

生産力が上がったら戦争が止
められるんかいな？無理やろ
な。反戦の歌を作っても世
界が平和になるか？それも無
理やろな。わいの考えやけ
ど、いつでもどこでも、人間
が持つてる欲望を何もかも放
り出せるようにならんと、戦

争の根源を完全に消し去ることはできへん。そんなんできるようになるには、音楽を生産工具として使うしかないんや。なんでかって言うと、音楽の本質は空無やから。これって、欲望が必要とされる瞬間にだけ現れるってことなんや。それはまるで太陽が燃えてるとき、実は常に燃え尽きようとしてるようなもんやけど、同時に自然に自分をコントロールしてるんやねん。「太陽が何らかの方法で自分をコントロールしてる」と思

うのはお伽話やから、いわゆる「制御された核融合」もお伽話なんやろな。もちろん、これはわい個人の见解やから、「トカマク」に投資して作るんやったら、あんたの自由やけど、わいには関係あらへん。わいの考える極度の自制ってのは、「欲望」そのものの内部構造を通して自然に自制を実現することなんや。まあ、これ以上は技術的な話になるから、ここではこれくらいにしとくわ。

昨日、ただやんさんの「ひまわり」の編曲を完成させたで。この曲の編曲を考える前に、麻衣と一緒に「ただやん×るい ツーマンライブ」の動画を見たんや。ここで特に片山ふうちゃんの撮影と発表に感謝したいんやけど ^ - ^。もし片山ふうちゃんがこのライブを撮影したり発表しとらんかったら、この曲の編曲は絶対に完成せんかったと思う。というのも、ただやんさんの作品の大部分はネットでは見つからへんからな。それ

も、ただやんさんの曲が好きな理由の一つやね。これらの曲は、ただやんさん自身の内心の独白を表現していて、大衆とは無関係やから、絶対的な個性があるんやわ。

麻衣の意見としては「これ聞きながら寝るわ」笑笑。それで、わいはこの曲にロックの要素を加えることを考えたわ。「ひまわり」って曲のアレンジについて話そうか笑笑（ちなみに、Facebookでは「ひまはり」って間違えて書い

とった笑笑)。俺がこの曲をアレンジしたとき、歌詞の意味は理解してなかったんや。だから、俺が感じ取った「感情」は大部分がただやんさんのライブパフォーマンスからや。でも、いくつかの英語のフレーズは聞き取れたんや。「Be alright my life. Midnight riverside blues」とか「40歳まで生きてきたいとやの口癖だった」とか笑笑。

ただやんさんのライブバージョンやと、この曲のギター

パートは、全体的にストロークの方式を使って、間奏の時にブルースハープが入ってきてんねん、めっちゃええ感じやわ！ただやんさんは、主歌の部分では軽い力でストロークしてて、サビでは力強くストロークするねん、これ、ロックっぽい表現方法やと思うわ。俺、ソフトウェアソリューションアーキテクトとして笑、実現方法は、全体を通してドラムを使うことにしたんやねん笑笑。最初からドラムを入れて、サビの

部分では他の打楽器も追加したんやわ。間奏の部分は、MIDI ハーモニカの音がしょぼかったから（もちろん、ただやんさんの演奏とは雲泥の差やけど）、ベースのハーモニクスでソロを入れることにしたんやねん～俺が自分でキーボードで弾いたんやけど笑笑

俺すべての編曲作業に看板管理の技術を使ってんねん。看板管理っちゅうのは、すべてのタスクを「タスク看板」っ

ちゅう電子表に列挙して、それを順番に実行するんや。でもすぐに気づくことになるんやけど、わいの頭の中に次々と新しいアイデアが浮かんでくる時、「タスクリストを書く」速度がわいの頭がアイデアを生み出す速度に追いつかへんねん。せやから、この看板の作業方法（アジャイル開発っちゅう人もおるけど）には限界があるんや。これは、ちょうどニュートン力学が光速に近づくときの限界とか、相対性理論が光速を超える時

の限界と同じ理屈やわ。考えてみてや、創造的な仕事をする時は、新しいタスクを追加せなあかんこともあるし、古いタスクを変更したり捨てたりせなあかんこともあるんや。これには、動的な「タスク看板」が必要で、現在の静的な看板ではあかんのや。だから、特定の曲に対しては、看板には「この曲の編曲作業」っていうタスクだけを列挙してるんや。作業の内部細部に関しては、上で言うたように、「看板」っちゅうツ-

ルの「管理能力の限界」を超えてるんやから、暫時管理せんとこ思うんやで。

管理せんといてる時は、アイデアがこの散文みたいに出てくるんやけど、「散文」っちゅう言葉の意味が「思ったことをそのまま言う」んかどうかはわからんけど、散文と小説にはやっぱり違いがあると思うわ。でも、音楽の創作は、こういう事実に基づいてるんや。つまり、一段落を書いた後、その前後の文章はすぐに

制限を受けるんや。よく考えてみたら、そうちゃうか？例えば、弦楽器のアレンジを考えるとときに、ある音符で高い音を出さなあかんのに出せへんかったら、聴衆はがっかりする。でも、ちゃんと高い音を出したとしても、その後が合理的や心地よい形で落ちてこへんかったら（パラシュートみたいに爆笑）、観客も同じようにがっかりするんや。ビルの屋上に登ったら、いきなり飛び降りるなんて無理やんか。

この「上がったたり下がったり」は、大型客機の飛行とめっちゃ似てるし、作曲の「転調」にも似てるんやな。たとえば、「さようなら」（「わたしも」アルバム）って曲作る時、メロディはC調で作ってるけど、サビはA調にした方が感情的に盛り上がると思ったんや。だから、サビに近づく時にE7コードを使ったんやけど、これはA調の属七コードで（C調のG7コードに相当するで）。これって、メロディがスムーズに橋を渡

るみたいな感じやね。そこで、いいタイミングで A 調から「降りて」C 調に着く（つまり地面に着く）んや。ずっと C 調のままだったら、サビで強い感情を表現できひんし、その後ずっと A 調のままだったら、別のつまらん話になってまう笑笑。文章を書く時もこんな感じちゃうかな？

編曲の合理性は、調性や和声の配置だけじゃなく、いろんな楽器の連携も考えなあかん

ねん。でも、LIVE がスタジオ作品よりももっと楽しい理由の一つは、現場のお客さんの反応を意識せなあかんからやな。例えば、もしマレーシアの観客が下におったら、「ありがとう」をマレーシア語（Terima kasih 笑笑）で言うかもしれないし、みんなが特に聴きたい曲があれば、その曲を歌いたくなるやろう。俺の「パンダ」って曲なんか、D45 のいくつかの客人はいつもこの曲をリクエストしてくれるけど、時々俺はあんまり歌いた

くない時もあんねん笑笑。けど、「パンダ」って言うたら、富士山での昔のことを思い出すわ。

パンダ

詞曲：大毛

滝本に行ってほしい
それからウイスキーを飲み
今日も楽しなって

ある日私はもうここ
にいなくなるけれど
そのときは

わたくしを
見つけることはできませんよ

抱きしめて
離さないよ
20 万年の時をかけて

パンダが竹
を食べている
君と僕
だけが残るまで
D45

昨日、D45 で「アコーディオ
ン愛好会」に参加してきたん

や。色んな手風琴（かなり高価なもん）を見て、手風琴演奏のアーティストたちにも出会えたわ。久保田まさひろさんが「一整箱」の世界各国のクラシックな手風琴曲の楽譜を持ってきてくれたんやで、アメリカ、ドイツ、アイルランドのいくつかの名曲も含まれてるで。俺と麻衣はステージの下に座ってて、めっちゃ楽しかったわ。ほんまに視聴の盛宴やったな。驚いたことに、JACK さんも赤い Roland の手風琴を持ってて、それが

二十万以上もするらしいわ。

その後、オープンマイクの時間に、わたしも「最大の幸運」と「まいも」っちゅう曲を演奏したんや。この二曲には中村メイさんの手風琴伴奏が入ってて、めっちゃええ感じやった。麻衣もこのバージョンを気に入ってくれると思うで。もちろん、麻衣ちゃんの前で初めて演奏するからちょっと緊張したけどな。中村メイさんがこのイベントを企画してくれたことに

感謝や。中村メイさんの公式サイトは：<https://nakamura-may.jimdosite.com/>。もちろん、JACK さんにも感謝せなあかんわ。

俺はただやんさんが勧めてくれた酒を二杯飲んだんやけど、彼が「BEST TASTE」って言うてたから、俺もこの酒を「ただやん」って呼ぶようになったわ笑笑。麻衣は D45 で二杯のハイボールをガンガン飲んでたで。俺が酒飲んだ後、いつも打楽器やりたくな

るから笑笑、だから中村メイ
さんの手風琴演奏のときに、
「銀河 Bongo」 持っていって一
緒に参加したんやわ。幸い、
重大なミスはあらへんかった
で笑笑。でも麻衣が楽しん
どったらそれでええわ、重大
なミスが出ても、も全然かま
へんで笑笑

けどね、知らんかもしれんけ
ど、舞台に上がる 10 分前ま
で、ほんまに何を演奏するか
決めてへんかったんやねん。
「ともろこうし」 っちゅう曲

も候補にあったけど、最終的に「最大の幸運」を選んだんや。やけど、これは D45 に行く前にはまったく想像もしてへんかった。そうなった理由は、久保田まさひろさんが「茶話会」の時に、3つのコードだけで弾ける手風琴の曲を紹介してくれたんや。それで2024年7月7日、由美ちゃんと明美ちゃんの「南方系シスターズ三回目の成人式ライブ」のことを思い出したんや、その時、K先生が突然わいを舞台に呼んで、1曲歌っ

てくれ言うた時、10秒で「最大の幸運」を歌うって決めたんや。そんな大事な場面で、しかも D45 が人でいっぱいやった（階段の通路にも座ってる人がいるぐらい）。K 先生が突然わいを舞台に呼んでくれて、感謝の気持ちもあったけど、間違いは絶対許されへんっちゃう思いもあったから、「最大の幸運」を選んだんや。この曲は「C、F、G」って3つのコードだけでできてる曲やから、演奏の難易度が低くて、ミスる可能性も減る

んや。それで麻衣が初めてわ
いの演奏を見に来た時、俺
は2回目もこの曲を選んだん
や。

最大の幸運
詞曲：大毛

ぼくたちの出会
いは奇跡でした
一人でいるときは
密かに君を想う
雪が降っているが
虹を抱きしめる
愛の旅の中で

海に連れて行きます

今から先に
毎日がシンプルになる
君なたと一緒に老いて
いつも守ってくれる

私は恐れていません
君の言ったことを忘れない
私の人生の唯一の
最大の幸運を持つます

最大の幸運はあなた
あ！
い！

し！
ている

もしかしたら、この地球上で一番羨ましいんは、明美ちゃんと貴志さんの生活やねん。二人の間には、田園生活の感じが溢れてて、ほんまに愛がいっぱいや。こんな愛のおかげで、世界はずっと平和であってほしいんや。わいも麻衣といつかは、二人みたいな境地に達したいんや。愛っちゅうのは、平凡で、ほんまもんであるべきや。愛は派手

や嘘でいっぱいやったらあかんねん。けど今はまだ、俺がはまだそんな境地には程遠いんやけど笑笑、頑張るわ～

けれど、俺は「最大の幸運」っちゅう曲をアレンジしたくないんやわ。この曲はずっとこのまま、ほんまに原始のままでおいておきたいんや。たった3つの基本的なコードだけでギター弾き語りをしたいんや。俺はこの曲をどんだけの人知ってるかは気にしてへん。ただ、D45のステージで

近乎吼えるように歌うのが好きなんやねん。歌い終わったあとに感じる満足感がたまらんねん。でも、もし経験したことがないなら、理解できへんかもしれんけど、俺がこの曲をこのように歌うとき、心の中は実はめっちゃ平穩なんや！これってまるで世界級のボクシングの試合に参加するようなもんや、いちばん刺激を感じてるんは、観客であって、絶対に自分自身やないんや。もし誰かが全神経を集中せなあかんときに“刺激”や

ら他の感情を感じたら、それはめっちゃ危険な状況なんや。これってまるで関羽が青龍偃月刀を持って華雄を斬りに行くときに、関羽がめっちゃ刺激的やと思ってたら、そしたら、彼はこの任務を完遂できひんかもしれんわ。関羽が「温酒斬華雄」できたんは、彼が武聖として、生死を超越してたからやねん。生死を超越してたら、自然にすべての感覚の楽しみも超えてるんやわ～

もちろん、俺は関羽じゃない、ただの普通のエンジニアや。やけど、子供の頃は、特に「三国演義」が好きやった。けど、D45 に行った時、ジャックさんと馬場俊成さんが中国の四大名著（「西遊記」、「三国演義」、「紅樓夢」、「水滸伝」）の話をした時、めっちゃ驚いたわ。あの二人が中国の伝統文化についてこんなに詳しいとは思ってへんかった。俺はジャックさんと馬場俊成さんに、俺が書いた「空山石海」をそれぞれ一冊贈ったん

やけど、もちろんこの本は自分で InDesign でデザインして、新大阪の印刷所で印刷したもんやから、ほんまにニツチな本や。まるでただやんさんの曲みたいに。俺とただやんさんは同じタイプの人間やな、何人が自分の歌を聴こうが、俺たちはチャンスがあれば演奏するだけや、世界の他のすべてとは関係ない。これが一種男人の覚悟やと思う。ただやんさんの歌詞に、「40 歳まで生きてきたいとやの口癖だった」ってあるけど、俺の座右の銘は「休みたいなら、

墓の中で時間はいくらでもある」やねん。実際、これと同じような精神を表現しとると思う。つまり、死を恐れずに、がむしゃらに働いて、自分の仕事をやり遂げることやわ。これはるいちゃんが「空」っていう曲で言った「そして、生きている、それだけで」と同じ意味やねん。俺の一番好きな詩を読んでもらおうか？けど俺が足りん日本語で麻衣にるいちゃんの詩を朗読した時、麻衣は何も言わんかった笑笑。

空

詞曲： るい

どこまでも青い空
この同じ空の下で
あなたは笑い
泣き悩み
そして生きている

ちゃんと食べてるの
野菜もしっかりとってる
たまには自炊もしてね
夜は眠れてる
晴れた日には

布団を干してる

離れてくすあなたに
心配の種は尽きないけれど
きっと大丈夫、
あなたなら大丈夫
何があっても
乗り越えてゆける

だってこの私が
私が育てた
人だものを
顔上げて
自信を持って
信じる道を

歩いて行けばいい

どこまでも青い空

この同じ空の下で

あなたは笑い

泣き悩み

そして生きている

それだけで、それだけで

母は、嬉しい

友達はあるの

困った時

助け合える

信じきれる

仲間たち

寂しい時はそばにいてくれる

人はいるの

離れてくすあなたに
聞きたいことはたくさんある
けれど
きっと大丈夫、きかなくても
大丈夫
ともに囲まれ
笑うあなたが見える
だってこの私が
私が育てた
人だものを
つまづいても
傷ついても
何度でも

立ち上がり行けばいい

どこまでも広い空

この同じ空の下で

あなたは笑い

泣き迷い

そして生きている

それだけで、それだけで

とてもありがとう

それだけで、それだけで

全てにありがとう

この本は「俺が書いた」っ

てより、本の自身が自分を

書いてるようなもんやねん。

そうになると、完全に俺の“個

人意識”から離れることになる。そしたら、途切れることのない芸術のエネルギーが生まれる。だから芸術は絶対に人間だけのもんやない。うちの猫も歌うのが好きやし（多分俺の真似してるんやろな爆笑）、動物には動物の芸術がある。じゃあ、芸術って何や？誰が定義できるんやろ。芸術に定義はない。もし定義をつけるなら、俺の定義は「時間から解放されたもの」やねん～時間から抜け出すことができへん場合、そのエネルギー

はめっちゃ限られてるなあ。
王先生の編曲スタジオには
「思い切って、やって、手に
入れよう！」という座右の銘
があるんや。これはみんなが
自分が本来得るべきものも積
極的に手に入れるべきやとい
うことを提唱してる。これが
強い進取心、つまり仏教でい
う「勇猛」と「精進」とやね（釈
迦牟尼仏の「大乘起信論」や
「華嚴経」、「法華経」、「阿含
経」でも言われてる）。勇猛
精進は、困難を恐れず、前進
する姿勢を意味してて、修行

の道ではしっかりとした決意が必要なんや。神戸の頼光寺に「精進」っていう言葉が書かれた書道があるんやねん。

俺たちは、何かを得ると同時に、どれだけ得たかを気にしてはいけないことを覚えとくべきや。もし一時の得失を気にしたら、すぐにこの芸術的な境地から離れてしまう。離れるってことは、修行からもお別れすることになるわけや。もちろん、誰もが自分の選択を持ってるし、執着する

のも一つの選択やけど、もし他のもんに夢中になって、自分の理想から離れていくとしたら、果たしてそれで幸せなんかな？

麻衣絶対に俺を墮落させへん、だって彼女は俺の太陽やからな。もし俺が道を外れたら、必ずタイミングよく修正してくれるんや。だから彼女と一緒にあったら、俺の欲望が一億倍強くなった気がする...。束縛があるから、もう自分で自分を縛らんようになっ

たわ。

俺、前にトカマクが低端みたいなこと言ったことある。やけど、それよりも、欲望で欲望を管理するんじゃなくて、女性の欲望で男性の欲望を管理するほうが明らかに効率的な仕組みや。恋愛すると、自分の感情を優先するんじゃなくて、「彼女が幸せならそれでええ」って切り替わるんや。この質の飛躍があるから、男性に比べて女性はほんまに偉大やな。

俺はめっちゃ無茶で、いつも限界を超えてしまう。麻衣ちゃんは、俺よりずっとすごいな。麻衣ちゃんは、自分の限界を知っていて、適度に休むことを大切にしてるから、俺は麻衣をかなり尊敬してる。そして自律に関しては、彼女が俺の良いお手本や。もちろん、それ以上に麻衣は日本語を勉強する上で大きな助けになってくれてる。彼女がよく日本語を教えてくれるおかげで、俺の日本語能力がぐ

んと上がったんや。今では、日本のニュースの中でいくつかの内容が徐々に理解できるようになってきた笑笑。

けど今朝ニュースを見てたら、ピーコさんが亡くなったって、享年 79 歳やった。ピーコさんを偲びながら、彼が 30 歳の頃のおもしろいテレビ番組も見たんや。彼は大阪で働いてたこともあったんやで。番組では、ピーコさんとの思い出話に花が咲き、南光は「なぜピーコさんが大阪

の仕事に来たのか？」「それを私聞いたんです」と驚きの秘話も披露した。答えは「ピーコさんの好きな人が大阪にいたから」とぶっちゃけたんやねん。俺は思わず、ピーコさんとほんまに心が通じ合ってるなあって感じるやわ～

やわけけれど、2024年10月6日の「るい歌だけを歌うのライブ」（という笑笑）ってライブで、ただやんさんが自分の曲を歌ったんやけど、これな、俺には関係ないんやけ

ど爆笑、俺はこの行動がほんまにええと思うわ。ただやんさんはその場で唯一の人やったんやわ（絶対駄目やけど爆笑）。けどね、これって「権威」に屈せえへん反逆の精神を意味してるんやな。（もちろんいちゃんは独裁者ちゃうけど笑）

まるでな、物質主義が流行ってる世界で、2500年前の釈迦牟尼の思想を実践しようとするってことや。しかもその思想を使って生産を指導す

るっちゅうこと、これが勇敢かどうかという問題やないねん、これ絶対に大きなプロジェクトや。自分で実践するのもめっちゃ難しいのに、全員を連れて実践するっちゅうのはなおさら難しいっちゅう話やろ。

俺な、俺の Facebook の仲間がほんまに大好きなんや。これを「生活音楽圏」って呼んでるんや。なんでかっちゅうと、90% 以上の友達が音楽をやってるか音楽が好きな人

ばっかりやからやねん笑笑。
みんな音楽とライブを生活の
一部にしてて、現場でライブ
を見るのが大好きなんや。

ちょっと昔の話やけど、るい
ちゃんが車で京都の江尻まで
「天橋立どぼちゃん」ってい
うライブに連れて行ってくれ
たんや（2024年7月13日）。
大阪から江尻天橋立までの交
通手段がめっちゃ不便やった
から、るいちゃんの車で行く
ことにしたんや。るいちゃん
は福知山駅で待っててくれた

から、まずは JR の電車で福知山駅に行くことにしたんや。それが初めての JR の電車やったから、早めに出発したんやけど、ちょっと不安やったんや。運良く無事に福知山駅に着くことができたんやわ笑笑。そこでのいちゃんの可愛い赤ちゃんを見つけたんや～

るいちゃんの助手席に座っていると、2 人でいろいろ話したわ。彼女の車のスピーカーで、彼女の同名アルバム「る

い」を含むいくつかのアルバムの曲を聴いたんやけど、アルバムの中のピアノ伴奏がめっちゃ優しくて、控えめで、ほんまに印象に残った。強くおすすめするで！ただ、るいちゃんの運転スタイルはちょっと豪快で笑笑。彼女は私が日本語全然ダメやって知ってたから、英語で話してくれたんやわ。

るいちゃんとしゃべるん、めっちゃ楽しかったわ。夜の

ライブなんか、もうどうでもええぐらいな気分やったわ笑笑。車が京都の田舎に入ったとき、私は「countryside」って言ったら、るいちゃんが「What's the difference of countryside between Japan and China」って聞いてきたんや。考えたのは数秒で、「In Japan, countryside is full of nature」って答えた笑笑。

るいちゃんが俺を海に連れて行ってくれたんやけど、彼女は同時に天橋立を紹介してくれてん。あそこはまるで龍み

たいで、俺たちがその龍の一番尻尾におるような感じやったわ。とても優しい海を見た後に「坂元家」っていうライブハウスに行ったんや。それで、直接入口の前に車停めて笑笑。「坂元家」は、ライブハウスだけじゃなくて、日本の伝統的な旅館でもあるんや。オーナーが二階の部屋を用意してくれて、部屋は広いし、六千円なんて全然高くないわ。旅館の一階には銭湯もあって、めっちゃ驚いたわ。だから、演出の前になるいちゃ

んがりハーサルしてる間に、
ちょっと銭湯に入ってきたん
や。石の湯船で、お湯が超熱
くて、めっちゃ気持ちよかつ
たわ笑。銭湯に入って大体十
分ぐらい経ったら、全身の疲
れが完全に消えた気がしたわ
～

その日の演出はゲストが多
かったから、みんな三曲し
か歌えへんかったんや。る
いちゃんは「京子さんのま
な板」、「さもあらばあれ」、
「空」っていう三曲を歌った

んや。で、努さんがるいちゃんにギターソロを入れてくれて、二人で「ダブルギター」バンドみたいになったんや、めっちゃええ感じやったわ。るいちゃんの曲は「ダブルギター」にすごく合ってると思ったわ。アキヒトさんと高田英樹さんがるいちゃんにアフリカ太鼓の伴奏をしてくれて（二人で同時に一台のアフリカ太鼓叩いて笑笑）。この演出はほんまに印象に残ったわ。

もちろん、機会があったら俺も絶対にステージに上がるんやけど、その晩は全くチャンスがなかったわ爆笑。大阪、京都、神戸からのミュージシャンたちが京都の江尻天橋立に集まって、こんな光景を見るのも初めてやったわ。るいちゃんが俺にシーフードピザを馳走してくれたわ、ほんまに感動したやわ。やわけけれども、坂元家のアサヒの生ビール、ほんまにうまいわ、特にホップが最高やで。一杯だけ飲んだら、今までのビー

ル全部無駄に感じたわ、二杯目もいらんわ、なんでも言うたら一生その味忘れへんからな。一口飲んだ瞬間、味覚がめっちゃ高まって、まるで美しいコードが脳の中で鳴ってるみたいやったわ。その時、味覚はもうどこかに消えてしまったんや。脳の中は幸せな感じだけ残ってて、他のことは何も覚えてへんわ。どうやって全部飲んだか全然覚えてへんわ。

天橋立の話は一旦お休みしようか。でも、日曜日に D45

のステージで「最大の幸運」を歌い終わった後、次に何を歌うか考え始めたんや。頭の中では「頑張って for you」って曲を考えてたけど、実際に口から出たのは「今日は特別な日やし、麻衣もここにおるで」って言うたん笑笑。「今日は特に時（特別の時笑笑）、麻衣ちゃんはここに（いる）」と言った後に、「だから、次はまいも」って続けて言うたわ笑笑。そんで、俺が富士山で作ったこの曲を歌ったんや。もちろん、麻衣のために

作った曲やで～

まいも

詞曲：大毛

まいも気をつけてね
空が暗くなって
富士山は後ろに隠れている
雨が降りそうな気がする

まいも勇気を出して
この世界は変える価値がない
愛し続ける
大丈夫
滅ぼしましょう

毎日そばにいて
どこにも行かない
そして
雪が降ったら
北海道に行きます

僕たち
は何も言う必要はない
一緒にいることが
すべてだから
もう何でも構い

富士山でこの曲を作ったとき
は、夢の中でその曲を思いつ

いたんやわ。ある朝、目が覚めたら、頭の中にその曲のメロディが流れてきたんやけど、すぐに iPhone に付属の録音アプリを開き、50 歳の松岡良治クラシックギターを手に取り、その曲のメロディーを録音した。これは「でした」(「わたしも」アルバム)を作ったときのプロセスと似てるわ。「でした」を作ってたときは中国におって、お祖母ちゃんの家に住んでたんや。最初にサビのメロディを夢で見て、それを書き終わった後

に目が覚めてからメロディーを作ったんや。でも、二つの曲には共通点があって、最初にメロディーを作ってから歌詞を書いたんや～でも、一つの違いがあって、「まいも」の曲ではヴァースのメロディーが先にできてからサビのメロディーが作られたんやけど、「でした」の場合はその逆やったんやねん。

もちろん、二つの曲にはもう一つ共通点があって、どっちも C メジャーで作られたん

や。富士山のふもとの宿舎にも、お祖母ちゃんの家にもカポがなかったんが、その一因かもしれんけど笑。でも、実際のところは俺が単に怠けてただけなんや。俺の親父は歌がめっちゃ好きで、ベルカント唱法をやってて、「クローズドボーシング」っていう技術を習得したんやけど、C5以上の高音も出せるんや。だから、音域は作曲には全く問題にならんわ笑笑。俺はCメジャーで楽々作曲できるんやねん。親父は歌うとき、胸

の共鳴を使って、高い頻度のビブラートを加えるのが好きやねん。□笛もめっちゃうまくて、□笛を吹くときもビブラートを入れるんや。俺の親父の歌声はめっちゃええと思うわ。たぶん、それで俺のお母ちゃんを□説いたんやろうな笑笑。それに、親父は若い頃、アコースティックギターを弾いてたんや。でも、俺はやっぱりクラシックギターの音が一番好きやけど笑笑。

D45 で「まいも」を歌い終わった後、客席から雷のような拍

手が鳴り響いた笑。そこで気づいたんやけど、「初めてに麻衣ちゃんの前で歌う」っていう大変なミッションをなんとかやり遂げたんや。その素敵な午後に、久保田さんと麻衣ちゃんの間で座ってて、左側は麻衣ちゃん、右側は久保田さんやった笑。その後、中村メイと一緒に曲を演奏したんや。久保田さんが俺に質問してきたんやけど、どうやらパーカッションを始めたのはいつかって聞かれたみたいなんやけど、もちろん、俺の個

人的な推測やけど（実際にはその質問をちゃんと理解してなかった笑笑）。でも麻衣ちゃんが横におったから、俺は理解したフリをして、「10年から20年から」って答えたんやねん。久保田さんが俺の言うてることをわかってくれたみたいで、ほんまに嬉しかったわ～

やけど、昔政府が主催した合唱大会でドラムを担当してたんや。合唱団のドラムのアレンジはシンプルで、基本的な

リズムを叩くだけでええし、適度にロールを入れるけど、あんまり派手な過渡段は要らんかった。でも、ひとつだけ大事なことがあって、リズムは絶対に安定せなあかんかった。数十人の合唱団を引き連れて、いくつかの重要な大会を終えたんや。その時は、ドラムがバンドの魂やと思ってた、笑笑。俺のドラムがあったら、なかったらでは全然違うバンドやったからな。当然、それは若い頃の考えで、傲慢で自惚れとったわ。で

も、麻衣ちゃんが好きやったらそれでええやん、な？

その時は、高級のローランドの電子ドラムを使ってたんや。やけど、やっぱり電子ドラムの音色はコンカには勝てへんと思うわ。特に、D45のそのタイ製の赤コンカのは、俺の一番好きな楽器のひとつやで。でも、梅田の店で「銀河」というボンゴを見た時、ほとんど迷わずに買うたんや、笑笑。ボンゴとコンカは俺の一番好きな楽器やで、こ

んな自然の音が好きやねん。
木と金属の質感がたっぷり感
じられるんやな。

D45 を離れた後、歩いてるとき、麻衣ちゃんが「ちょっと寒いな」って言ったんや。俺は秋が来たって言いたかったけど、「秋」っていう日本語がわからへんかったから、10秒間一言も言わへんかった。これ、外の天気よりも会話が冷たくなっただと思うわ、笑笑。梅田を歩いてるときに、麻衣ちゃんが「私、Best

Friends、全部で六人」って言うて、俺に「好きなん？」って聞いてきた。俺は「はい」って答えたんや。俺の知ってる日本語はほんまに少ないから、全力で考えて、まるで歯磨き粉を絞り出すみたいやって、最後に、「小さな世界（やろ）」って言ったんや。そしたら麻衣ちゃん「うん」って返してくれて、笑笑。

いつもスピード出してる人が、ゆっくり運転したら刺激を感じへんみたいなもん

やな。で、俺がるいちゃんの「蛍」のアレンジをしてる時、その部分にノイズの要素を特に加えたんや。サビの和音編成は「Gsus4 - A7 - B7 - E9 - E7 - Fm - D7 - Bdim7 - Am - E7 - Ebdim7 - D7」こうやな、「躁状」の雰囲気が必要やと思ってな。だから、ノイズが含まれた電子音色を探してきたんや。俺がこんな風にするのは合理的やと思ってるんやけど、どうなんやろか。このインスピレーションは全くの偶然から生まれたんやわ。

そやから、るいちゃんの「天の磁石」って曲で、俺は打楽器の音量をめっちゃめっちゃ高くしたんや。主旋律や他の楽器よりも上にいってもた。今思えば、これは編曲の革新やと思うけど、編曲してる時は全然そんなこと考えとらんかった。ミキシングやマスタリングの時には、自分の意識を残せへんかったから、判断力も全部失ってもた。最後には、なんでこの音源の音量がこんなに大きくなったんか、俺の操作の理由もわからんく

なった。ほんまにわからへん。もしかしたら、これが俺の耳が好きなだけなんかもしれん。ただそれだけや。脳とは関係ない。完全に意識を失う、これが俺が好きな働き方なんや。プログラミングときも、編曲するときも。

でも、「天の磁石」のベース部分、完全に D45 スガさんのライブ版のアレンジを模倣しているわ。俺も自分でこの曲のベースをアレンジしようとしたけど、どんなに頑張っ

てもスガさんのあのクラシックなバージョンを超えられへんかったわ。スガさんのベースメロディは、安定感がありつつも活き活きしてて、ラインもめっちゃきれいや。俺も実際に鍵盤でスガさんの音符を Logic Pro に入力したんだけど、この曲線見たら、聴かなくても絶対にいい音になるって分かるよ！高音、中音、低音のバランスがめっちゃええから、スガ（菅信悟）さんのベースアレンジは世界トップクラスやと思うで。

もちろん、「天の磁石」って曲の中で、ギターの部分もヒロ星さんのアレンジを参考にしたわ。ヒロ星さんとスガさんは「るい+」バンドのメンバーやんな。「るい+」って、るい専属のバンドやろうな、知らんけど、笑笑。しかし、俺も「るい+」バンドの永久メンバーになりたいわ。俺が長いことるいのパーカッションとアレンジを担当できたら、超幸せな笑笑。「るい+」バンドは2024年11月9日に梅田 ALWAYS でるいの十周

年のライブやるんやって。俺
と麻衣ちゃんも、このライブ
めっちゃ見に行きたいわ。

天の磁石

詞曲：るい

編曲：大毛

初めまして
と挨拶して
また会いましたね
と微笑み合う
少しずつ話して
ゆっくり
知り合って

いつしか
気づけば
友達

また会いたい
なってしまう人
できれば
これきりにしたい人
いろんな
出合いを
繰り返し
生きてる
地球の上何十
億人もの中で

何度の訪ねても
会えない人
ゆく先々で
まったり合う人
人の縁は
不思議ね

見えない
大きな
天の磁石が
気まぐれに近づけたりとざけ
たり
してるんじゃないかなって
思うことがある

ならば私が
祈ろう
天の
磁石に
どうかあの人に
今より
少しでも
近づくけますように
御縁がありますように

全ての人と
仲良くしたいとか
誰にも
嫌われたくないとか
そんな願いは

かなはないじゃないから
だって天には
見えない
磁石が
あるから

大好きでも
嫌われちゃうこと
そうでもないのに
好かれちゃうこと
いろんな
泣き笑い
繰り返し
生きてく
人生

何十年かの中で

喧嘩はかれして

それきりの人

巡り巡ってまた会う人

人の縁は

不思議ね

見えない

大きな

天の磁石が

気まぐれにくっけたり

離したり

してるんじゃないかなって

思うことがある

ならば私は
祈ろう
天の
磁石に
どこ私が
自分を
みうしなわずに
いられますように
ご縁を
つむいで行けますように

ヒロ星さんとスガさんの「核
心コード」を参考にした後笑
笑、俺はるいちゃんの「優

しい通り雨」という歌の編曲で、ドラムの音軌に「適当に叩く」スタイルを使ったわ。これはまるで、絵の具を油絵のキャンバスにぶちまけるような。一般的に、ドラムのアレンジには一定の規則がある。やけど、この曲では三つか四つのハイタムとロータムを使って「雨粒」の効果を出したかったんやわ。雨が降るかどうかはすべて天に任せているので、大小さまざまな音を出せるやねん。このタムは、どの音符も俺が適当に叩

いたもので、音量は Logic Pro 11 の高度な機能を使ってランダム化したんやわ。誰かこの曲のアレンジを気に入ってくれるとええなぁ笑笑。

「優しい通り雨」で、ベースはめっちゃ重い低音を使ったんや。この曲のドラムの密度がかなり高いから、ベースの低音が軽かったら、「頭重脚軽」になってまうんよ。ドラムが雨粒として空から落ちてくるなら、ベースは地面を支えるもんやから、天と地は同

じくらい重さが要るんやな。
で、マスタリングのときは、
わざとダイナミクスを少し落
として、圧縮比を上げたん
や。そんで、全体的にすごい
渾厚な感じに仕上げたんや。
弦楽器のアレンジについて言
うたら、るいちゃんのメロ
ディがほんまに美しすぎて、
「散歩式」なアレンジを選ん
だんや。五本のヴィオラ使っ
て、メロディはあんまり大き
な起伏がないけど、すごく重
たい感じやねん。まるで雨の
中をゆっくりと散歩してるみ

たいな感覚やわ。聴いてみたら、特大の暴雨に打たれたみたいなの気分になるんちゃうかな、笑笑。

このアルバムの他の曲については、あんまり多く言わんとくわ。聴いてもろたらわかるやろ。どれも俺の好きな曲ばかりで、全力でアレンジしたんや。るいちゃんのメロディ作る力は俺より断然強いんやけど、それは間違いないわ笑笑。せやけど、「るいも」ってアルバムをアレンジ

し終わった後、俺の打楽器の
アレンジ能力もかなり上がった
と思うわ。「るいも」って
純音楽アルバムの誕生には、
少女の黙って支えてくれたお
かげやし、ほんま感謝してる
んやわ。そんで、もし麻衣が
もっと早い段階で俺に会って
たら、このアルバムも生まれ
てへんかったかもしれん、爆
笑。何でか言うたら、麻衣と
一緒に散歩するんがめっちゃ
好きやからやねん、西梅田か
ら東梅田まで歩くんやろ笑
笑。

せやけど、あの時は自分が日本でアレンジすることになるなんて思わへんかったわ、るいちゃんや井上奈緒ちゃん（なお姉）に会うなんて、もっと想像もつかんかった。

井上奈緒ちゃんが阪急宝塚線の「服部天神」駅近くでMusic & Hot Space「With」をやってるんやな。D45に比べたら、Withの方がうちの会社から明らかに近いな、笑笑。初めて行った時、るいちゃん、明美ちゃん、貴志さんに会った

わ。井上奈緒ちゃんが作ったカレーライス、めっちゃ美味しかったで！ ご飯のおかわりも無料やった、ありがとう笑笑。なお姉に会ってから、前にも絶対どこかで会ったことあるって思ったわ。もしかしたら、何世代も前かもしれない、笑笑。ほんまに驚くほどの美貌やし、まるで自分の姉ちゃんみたいな感じやねん。あの日、俺はウイスキーを一杯飲んで、自分の歌「ともろこうし」を歌ったんやわ。それに、みんなで何曲か一緒に

歌ったんや。「未来へ」や「オリビアを聴きながら」とかやねん。「オリビアを聴きながら」って曲を初めて聞いたわ。あの時一部しか撮影してへんかったけど、この二つの音声は動画から切り出したんやな。自分でプライベートコレクションしてる幸せな瞬間やと思うわ。後で通勤中にこの二曲をずっと聞いたんやけど、もう何百回も聞いたかもしれん笑笑。奈緒ちゃん、るいちゃん、明美ちゃんの三人が同時に低音、中音、高音を

歌うてるんは、めっちゃ素敵
やな、ほんまに素晴らしい。

し

意味のあることをやっている
と思うなら
すべてが無意味であることを
知るべきです
でも、これからは
することは何でも意味がある

て

生命を大切にしないと
後悔するでしょう
なぜなら
日々は限られていますから

生命を大切にしても
同様に後悔するでしょう
なぜなら
生命を大切にしない日々も同
様に限られているからです

いる

安全を抱いていると
背後には危険が待っている

危険を抱いていると
背後には安全が待っている

つ

現在は
一片の空白
過去にいるか
未来にいるかどうか